

半 期 報 告 書

(第78期中) 自 平成13年 1月 1日
至 平成13年 6月30日

アサヒビール株式会社

(185002)

半 期 報 告 書

(第78期中) 自 平成13年 1月 1日
至 平成13年 6月30日

関東財務局長 殿

平成13年 9月26日提出

会社名 アサヒビール株式会社

英訳名 ASAHI BREWERIES, LTD.

代表者の役職氏名 代表取締役社長 福 地 茂 雄

本店の所在の場所 東京都中央区京橋三丁目 7 番 1 号
(上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記の場所で行っております。)

もよりの連絡場所 東京都墨田区吾妻橋一丁目23番 1 号 電話番号 東京03(5608)5116

連絡者 財務部長 松 岡 稔

半期報告書の写しを縦覧に供する場所

<u>名称</u>	<u>所在地</u>
アサヒビール株式会社 横浜支社	横浜市西区みなとみらい二丁目 3 番 3 号
アサヒビール株式会社 名古屋支社	名古屋市中村区名駅一丁目 1 番 4 号
アサヒビール株式会社 大阪支社	大阪市中央区城見一丁目 3 番 7 号
アサヒビール株式会社 京都支社	京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町612番地
アサヒビール株式会社 神戸支社	神戸市中央区栄町通一丁目 1 番18号
証券会員制法人 東京証券取引所	東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号
株式会社 大阪証券取引所	大阪市中央区北浜一丁目 6 番10号
証券会員制法人 名古屋証券取引所	名古屋市中区栄三丁目 3 番17号

目 次

	頁
第一部 企業情報	1
第1 企業の概況	1
1. 主要な経営指標等の推移	1
2. 事業の内容	3
3. 関係会社の状況	3
4. 従業員の状況	3
第2 事業の状況	5
1. 業績等の概要	5
2. 生産、受注及び販売の状況	8
3. 対処すべき課題	9
4. 経営上の重要な契約等	9
5. 研究開発活動	9
第3 設備の状況	11
1. 主要な設備の状況	11
2. 設備の新設、除却等の計画	11
第4 提出会社の状況	12
1. 株式等の状況	12
2. 株価の推移	14
3. 役員の状況	14
第5 経理の状況	15
中間監査報告書	17
1. 中間連結財務諸表等	19
中間監査報告書	41
2. 中間財務諸表等	45
第6 提出会社の参考情報	64
第二部 提出会社の保証会社等の情報	65

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1. 主要な経営指標等の推移

(1) 最近3中間連結会計期間及び最近2連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

回次	第76期中	第77期中	第78期中	第76期	第77期
会計期間	自 平成11年 1月1日 至 平成11年 6月30日	自 平成12年 1月1日 至 平成12年 6月30日	自 平成13年 1月1日 至 平成13年 6月30日	自 平成11年 1月1日 至 平成11年 12月31日	自 平成12年 1月1日 至 平成12年 12月31日
売上高 (百万円)			661,395	1,396,898	1,399,108
経常利益 (百万円)			20,029	73,977	12,845
中間(当期)純利益 又は当期純損失() (百万円)			2,448	4,081	15,706
純資産額 (百万円)			364,640	383,474	356,008
総資産額 (百万円)			1,397,917	1,405,506	1,389,827
1株当たり純資産額 (円)			720.75	770.04	715.04
1株当たり中間 (当期)純利益 又は当期純損失() (円)			4.85	8.20	31.54
潜在株式調整後 1株当たり中間 (当期)純利益 (円)			4.72	8.11	
自己資本比率 (%)			26.1	27.3	25.6
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)			54,999		61,006
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)			17,734		24,280
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)			46,509		53,422
現金及び現金同等物 の中間期末(期末)残高 (百万円)			16,361	37,948	24,743
従業員数 (ほか、平均臨時雇用者数) (名)	()	()	14,590 (3,764)	()	14,539 (4,607)

(注) 1. 売上高には消費税等は含まれておりません。

2. 中間連結財務諸表規則が新たに制定され、第78期中間連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しておりますので、それ以前については記載しておりません。

3. 第77期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当期純損失を計上しているため記載しておりません。

(2) 提出会社の最近3中間会計期間及び最近2事業年度に係る主要な経営指標等の推移

回次	第76期中	第77期中	第78期中	第76期	第77期
会計期間	自 平成11年 1月1日 至 平成11年 6月30日	自 平成12年 1月1日 至 平成12年 6月30日	自 平成13年 1月1日 至 平成13年 6月30日	自 平成11年 1月1日 至 平成11年 12月31日	自 平成12年 1月1日 至 平成12年 12月31日
売上高 (百万円)	478,201	479,823	510,014	1,052,513	1,054,649
経常利益 (百万円)	22,132	22,959	18,685	66,162	10,046
中間(当期)純利益 又は当期純損失() (百万円)	6,184	8,950	2,278	960	9,658
資本金 (百万円)	177,659	177,665	178,086	177,664	177,665
発行済株式総数 (千株)	497,980	497,991	505,917	497,989	497,992
純資産額 (百万円)	385,582	383,963	378,091	378,088	362,368
総資産額 (百万円)	1,127,591	1,176,499	1,183,738	1,054,807	1,134,120
1株当たり純資産額 (円)			747.34	759.23	727.66
1株当たり中間 (当期)純利益 又は当期純損失() (円)			4.52	1.93	19.39
潜在株式調整後 1株当たり中間 (当期)純利益 (円)			4.41		
1株当たり中間 (年間)配当額 (円)	6.00	6.00	6.00	12.00	12.00
自己資本比率 (%)	34.2	32.6	31.9	35.8	32.0
従業員数 (ほか、平均臨時雇用者数) (名)	4,292 (567)	4,197 (599)	3,889 (560)	4,193 (581)	3,612 (572)

- (注) 1. 売上高には消費税等は含まれておりません。
2. 第76期より税効果会計を適用しております。
3. 第76期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、調整計算の結果希薄化しないため記載しておりません。
4. 第77期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当期純損失を計上しているため記載しておりません。
5. 従業員数については、第77期中間まで関係会社等への出向者を含め、提出会社への出向者を含めず記載しておりましたが、第77期より、関係会社等への出向者を除き、提出会社への出向者を含めた就業人員を記載しております。

2. 事業の内容

(1) 事業内容の重要な変更

当中間連結会計期間において、当社グループが営んでいる事業の内容に重要な変更はありません。

(2) 主要な関係会社の異動

不動産事業

不動産事業会社であるアサヒビール不動産株式会社及びアサヒビル管理株式会社は、平成13年1月1日に合併し、アサヒビール不動産株式会社となりました。

物流事業

主に物流関連の事業を行うためアサヒロジスティクス株式会社を設立し、関係会社といたしました。

3. 関係会社の状況

(1) 合併

不動産事業会社であるアサヒビール不動産株式会社及びアサヒビル管理株式会社は、平成13年1月1日に合併し、アサヒビール不動産株式会社となりました。

(2) 新規

主に物流関連の事業を行うため下記の会社を設立し、関係会社といたしました。

- (名称) アサヒロジスティクス株式会社
- (住所) 東京都墨田区
- (資本金) 8億3600万円
- (主要な事業の内容) 物流関連事業
- (議決権に対する提出会社の所有割合) 100%
- (関係内容) 当社の物流業務を受託しています。

4. 従業員の状況

(1) 連結会社における状況

(平成13年6月30日現在)

事業の種類別セグメントの名称	従業員数(名)
酒類	8,752(1,460)
飲料・食品	2,491 (155)
不動産	52 (35)
その他	3,054(2,114)
全社(共通)	241 ()
合計	14,590(3,764)

- (注) 1. 従業員数は就業人員であります。
2. 臨時従業員数は()内に期中平均人員を外数で記載しております。

(2) 提出会社の状況

(平成13年6月30日現在)

従業員数	3,889名 (560名)
------	---------------

- (注) 1. 従業員数は就業人員であり、関係会社への出向者を除き、提出会社への出向者を含めて記載しております。なお、上記に含まれる提出会社への出向者は、430名であります。
2. 上記のほかに関係会社等への出向者615名、嘱託179名が在籍しております。
3. 臨時従業員数は、()内に期中平均人員を外数で記載しております。

(3) 労働組合の状況

親会社及び一部の子会社には労働組合が組織されております。なお、いずれの組合も上部団体に加盟しておりません。

労使関係については、特記すべき事項はありません。

第2 事業の状況

1. 業績等の概要

(1) 業績

当中間期のわが国経済は、米国経済減速の影響による輸出の落ち込みやそれに伴う企業の生産減少に加え設備投資が低迷するなど、景気は後退局面入りの様相を強めており、個人消費は引き続き低迷しております。

酒類業界におきましては、長引く景気低迷のなかで、酒類総需要は近年横這いを続けています。一方、アルコール消費の多様化により酒類カテゴリー間の競争は激しさを増すとともに、酒類消費全般にわたり低価格化傾向が続いております。このような需要構造の変化に伴い、流通チャネルにおいても量販業態への大幅なシフトと卸における系列化、集約化等の統廃合が加速され、さらに価格競争の激化と相まって厳しい状況が続いております。

ビール・発泡酒全体の課税数量は、前年同期比3.8%増となりましたが、これは発泡酒市場の拡大によるものであり、ビール市場は前年比10%減と大幅に減少しております。また、ウイスキー、ワインなどの酒類も前期比減少しておりますが、焼酎につきましては、前年を大幅に上回り市場が拡大しております。また飲料業界は、個人消費の低迷の影響により出荷函数では前年比3%の増加にとどまったものと推定されます。

このような状況の下、当社グループは、飲料事業の不振はあるものの、酒類事業において、ビールのみならず、発泡酒、ウイスキー、焼酎、チューハイ等、カテゴリーを超えた幅広い商品を総合的にご提案できる体制を整え、業界環境の変化への対応を目指しました。

以上により当中間期の連結業績は、売上高661,395百万円、営業利益26,455百万円となりました。

なお、当中間連結会計期間は中間連結財務諸表作成の初年度であるため、前年同期比較は行っておりません。

(セグメント別の状況)

酒類事業

酒類業界をとりまく環境の変化に対応し酒類事業の競争力を強化するため、ニッカウヰスキー(株)の営業部門を当社に統合し、総合酒類販売体制を整えました。今期の酒類事業における方針を「ビール・発泡酒市場での確固たる地位の構築」「総合酒類事業の基盤の確立」として、積極的な事業展開を進めております。

ビール・発泡酒部門においては、主力商品「アサヒスーパードライ」のブランド力をいっそう向上させる商品戦略を進めるとともに、「アサヒ本生」を発売し発泡酒市場に参入、積極的な営業施策を展開し、ビール・発泡酒総市場におけるご支持拡大を目指しました。この結果、本年1月～6月の大手5社全体のビール・発泡酒合計の課税出荷数量が前年同期比3.8%増となるなか、当社は、前年同期比9.4%増と業界平均を大きく上回り2桁近い伸びとなりました。これにより、当社の本年上半期のビール・発泡酒市場におけるシェアは、前年同期比で1.9ポイント上昇し、37.5%となり、半期ベースでの過去最高シェアを記録いたしました。

商品別では、「アサヒスーパードライ」がビール市場全体の縮小の影響を受けたものの、市場全体の前年平均を上回り、引き続きビール市場全体の内での支持率を上げております。発泡酒「アサヒ本生」は本年2月下旬の発売以来大きな反響をいただき、本年6月までの累計売上が1,805万箱(1箱は大塚20本換算)となり、当初の予想を大きく上回りきわめて好調に推移しております。

ウイスキー部門におきましては、本年4月の営業統合による販売体制強化に伴い、「ブラックニッカクリアブレンド」など家庭用市場向け商品の拡販と、業務用市場でのピュアモルトウイスキー「竹鶴」などの取り扱い飲料店の拡大を進めました。本年上半期の国産ウイスキー業界全体が10%のマイナスであったと見込まれるなかで、当社の国産ウイスキー課税出荷量は、前年比101%と前年を上回るものとなりました。その結果、本年1月～6月の国産ウイスキー市場での当社のシェアは20%程度までアップしたものと見込まれ、営業統合後の総合酒類営業活動の効果が現れております。

また、伸張が続く低アルコール飲料市場に向けて本年5月に発売いたしました「アサヒチューハイゴリッチュ」は、発売から本年6月までの累計売上が100万箱(1箱は250ml×24本)となり、好調な出足となりました。

以上の結果により、当中間期の酒類事業の売上高は537,394百万円となりました。又、営業利益につきましては、33,994百万円となりました。

飲料・食品事業

飲料事業においては、主要カテゴリーである「三ツ矢サイダー」、「アサヒ十六茶」のブラッシュアップを実施、新たな広告キャラクターを起用したほか、消費者キャンペーンを実施し、ブランドの強化を図りました。また伸張著しい緑茶市場では「アサヒ旨茶」を、健康飲料分野では生活応援飲料「アサヒちゃら」を発売し、更にアサヒビールグループとしての優位性を最大限に活かしたこだわり麦茶「アサヒ麦水」を発売するなど、活発な新商品提案活動を展開いたしました。しかし、「アサヒ旨茶」、「アサヒちゃら」等の新商品は計画以上の売上を上げることができたものの、既存商品が予想以上に減少しこれをカバーするに至らず、当中間期の売上数量は前年同期比10.3%減となりました。利益につきましても、コストダウンによる売上原価の低減、収益基盤の強化に向けた販売促進経費の効率的活用を進めましたが、売上数量減少による利益の減少を吸収するには至りませんでした。

食品事業においては、酵母エキス製造時の副産物であるビール酵母細胞壁の商品化に成功したこと、中国やベトナムからの輸入食材が好調であったこと等の要因もあり、売上高は前年比114%と好調に推移いたしました。利益につきましては、業務用冷凍食品の拡販施策として宅配便による販売を開始したこと等による先行投資的な経費の使用もあり、営業利益は前年を若干下回りました。

以上の結果、当中間期の飲料・食品事業の売上高は97,854百万円、営業損益は1,495百万円の損失となりました。

不動産事業

不動産事業につきましては、不動産販売は減少したものの、事務所・倉庫等の賃貸収入はほぼ前年並みの売上を確保し、順調に推移しております。当中間期の売上高は1,534百万円、営業利益は1,148百万円となりました。

その他の事業

その他の事業では、特に薬品事業において、ビール酵母ダイエットブームによりクッキング用ビール酵母が大幅に売上増となり、営業利益も大幅に増加いたしました。以上の結果、その他の事業の当中間期売上高は24,612百万円、営業利益は202百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当中間期は、税金等調整前中間純利益4,910百万円、減価償却費25,728百万円その他、退職給付引当金の積み増し等現金支出を伴わない費用、損失等を調整後の営業活動の成果としては酒類、飲料等の基幹事業を中心に合計54,999百万円の営業キャッシュ・フローを得ました。

投資活動においては、ビール及び飲料の新工場建設及び製造設備の拡充投資を中心に31,761百万円を支出しました。金融資産の圧縮による現金回収額等を差し引き、投資活動全体では17,734百万円の支出となりました。

財務活動においては、主として金融債務の削減及び配当金支払に46,509百万円を使用いたしました。

これらの結果、現金及び現金同等物の中間期末残高は16,361百万円となりました。

なお、当中間連結会計期間から中間連結キャッシュ・フロー計算書を作成しているため、キャッシュ・フローについての前年同期との比較は行っておりません。

2. 生産、受注及び販売の状況

当中間連結会計期間は、新様式の適用初年度であるため、前年同期との対比の記載は行っておりません。

(1) 生産実績

当中間連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業セグメント	数量または金額	単位
酒類事業	1,571,268	KL
飲料・食品事業	108,865	百万円
その他事業	3,891	百万円

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 飲料・食品事業の生産高には、飲料の外部への製造委託を含めております。
3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当社では受注生産はほとんど行っておりません。

(3) 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業セグメント	数量または金額	単位
酒類事業	1,496,604	KL
飲料・食品事業	97,854	百万円
その他事業	24,612	百万円

- (注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

3. 対処すべき課題

当中間連結会計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

4. 経営上の重要な契約等

当中間連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

5. 研究開発活動

当社グループでは酒類・飲料・食品・薬品の新商品開発、新技術の研究開発を行っております。併せて、大学などの公的研究機関や他の企業との共同研究及び委託研究も積極的に実施するとともに、バイオテクノロジーなどの先端技術を積極的に取り入れ、常に時代の先端を行く研究開発を進めております。

当中間連結会計期間におけるグループ全体の研究開発費は、3,004百万円であります。なお、研究開発費については、基礎研究分野にかかわる費用を種類別セグメントに関連づけることが困難であるため、その総額を記載しております。

本年4月のニッカウヰスキー(株)との営業統合に伴い、研究開発部門では同社生産技術研究所の開発研究室の機能を当社酒類研究所へ移管しビール・発泡酒に加えて洋酒、果実酒、焼酎など酒類全般の研究開発体制を構築いたしました。併せて、当社グループの事業拡大および将来の新しい事業につながる研究開発部門として基盤技術研究所を新設いたしました。

ビール・発泡酒・リキュール部門では、大麦エキスと海洋深層水を使用した本格的発泡酒「アサヒ本生」を開発・上市いたしました。また缶チューハイ市場へ本格的に参入するための商品として「アサヒチューハイ ゴリッチュ レモン」、「アサヒチューハイ ゴリッチュ バナナ」および「アサヒチューハイ ゴリッチュ とうがらし風味」の3品目をニッカウヰスキー(株)と共同開発し上市いたしました。ビールでは限定醸造ビールとして「Will Be Side」を上市いたしました。

技術開発については、バイオテクノロジーなどの先端技術を駆使して遺伝子組換え農作物の遺伝子の定量法、ビール有害微生物迅速検出法、原料の品種鑑定法の実用化研究をはじめ、環境ホルモン関連物質の分析法の開発など新しい分析法の開発を行いました。このうち独立行政法人食品総合研究所と共同開発いたしました遺伝子組換え農作物の検出法につきましては農林水産省および厚生労働省の標準分析法として採用されました。また、ビールの香味安定性向上のための麦芽評価法の開発やパッケージング工程の新規検査機の導入評価、発酵タンクの効率的洗浄技術など効率化のための技術開発を行いました。また、酵母やポップなどの当社が持つ素材の機能研究やアルコールと健康に関する情報調査も行っております。

洋酒その他の酒類関連では、まず、ウイスキーにおいては、華やかな香りですっきりした後味爽やかなモルトを厳選したピュアモルトウイスキー「竹鶴」ブランドのラインアップとして、円熟した旨みと沸き立つ香りのピュアモルトウイスキー「竹鶴17年」、芳醇な香りと甘美な樽熟成香のピュアモルトウイスキー「竹鶴21年」を上市いたしました。また、世界で唯一のウイスキー専門誌「WHISKY MAGAZINE」誌が本年16号で行った世界のウイスキーのテイस्टィングにおいて「シングルカスク余市10年」が最高点を獲得いたしました。このことはニッカウヰスキー(株)のモルト製造技術が国際的にも評価されたものと考えております。このほか、透明ウイスキー「アクア」をベースにした新感覚ブレミックス・低アルコール飲料の「アクアピーチ」を上市いたしました。

果実酒では、果実100%の発泡性ワイン「ニッカシードル」のシリーズとして、爽やかテイストの「クリアシードル」を開発いたしました。

焼酎では、「緋緞」に続く“本場仕込み、うまくち”を特徴とする韓国焼酎「宝海」を上市いたしました。

飲料商品開発については、お茶飲料では「アサヒ旨茶」、「アサヒ麦水」、「アサヒ鉄観音」などを上市し、茶系飲料の売り上げ拡大に大きく貢献しました。新カテゴリーとして、カロリーコントロール飲料「アサヒちゃら」を上市いたしました。果汁飲料については「バヤリースオレンジフルオレンジ」の上市をはじめとした、果汁飲料のリニューアルを実施いたしました。炭酸飲料においては、夏季限定で上市した「三ツ矢サイダークラシックテイストボトル缶」が好評をいただいております。コーヒー飲料におきましても「ワンダブルーマウンテンブレンド」や「ワンダマイルドビーンズブレンド」を上市し、ワンダブランドの拡充を行いました。

技術開発においては、新素材「アラビノース」の定量分析方法を確立、また、酸性飲料の有害細菌の迅速測定技術を確立し品質保証技術の向上を図りました。

技術支援としては、富士山工場へ寸法・容量等のデータを自動処理する内製PETボトル品質管理システムの導入を完了しました。

食品・薬品部門では、まず機能性食品関連で健康補助食品「アクティオ」のアイテムを追加するために目の健康維持として「ブルーベリー&ルテイン」、肌の健康維持として「ホワイトEX」を上市いたしました。また、栄養調整食品、ハイチョイスシリーズとして「サクーシェチーズ味」および小麦ブランのビスケット「アーモンド味」を上市いたしました。さらに、貧血改善効果のあるヘム鉄配合ゼリー「Feプルーン」を特定保健用食品として申請し認可を取得しました。また、キャンディの新商品として「梅干し純キャンディ」、「バヤリースグレープフルーツのど飴」、「花粉雨のち晴れ」のほか4品目のキャンディのリニューアル商品を上市いたしました。

一方、業務用食品としては「たこの唐揚げ(キムチ味)」、「ピリ辛炒麺」、「ピアバターオニオンリング」、「ピアバターポテトフライ」などの新商品を、市販品として「ポークジャーキー豚キムチ」、「6ポーションチーズ」など、また加工用原料部門で、スモークド酵母エキスなどを上市いたしました。

第3 設備の状況

1. 主要な設備の状況

(1) 提出会社

当中間連結会計期間に以下の設備を取得いたしました。

(単位：百万円)

事業所名 (所在地)	事業の種類別 セグメントの 名称	設備の内容	帳簿価額					従業員数 (名)
			建物 及び構築物	機械装置 及び運搬具	土地 (面積㎡)	その他	合計	
北海道工場 (札幌市白石区)	酒類	仕込設備拡充 発酵貯酒濾過 設備拡充	6,389	9,292	()	157	15,838	

(2) 国内子会社

当中間連結会計期間に以下の設備を取得いたしました。

(単位：百万円)

会社名	事業所名 (所在地)	事業の種類別 セグメントの 名称	設備の内容	帳簿価額					従業員数 (名)
				建物 及び構築物	機械装置 及び運搬具	土地 (面積㎡)	その他	合計	
アサヒ飲料 (株)	富士山工場 (静岡県 富士宮市)	飲料・食品	清涼飲料製 造工場新設	2,342	4,864	4,004 (88,962)	109	11,321	29

2. 設備の新設、除却等の計画

(1) 重要な設備計画の変更

当中間連結会計期間において、前連結会計年度末に計画中であった重要な設備計画については、重要な変更はありません。

(2) 重要な設備計画の完了

前連結会計年度末に計画していた設備計画のうち、当中間連結会計期間に完了したものについては、「主要な設備の状況」の項に記載しております。

(3) 重要な設備の新設等

当中間連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設はありません。

第4 提出会社の状況

1. 株式等の状況

(1) 株式の総数等

種類	会社が発行する株式の総数	摘要
普通株式	992,305,309株	
計	992,305,309株	

発行済株式	記名・無記名の別及び額面・無額面の別	種類	発行数		上場証券取引所名又は登録証券業協会名	摘要
			中間会計期間末現在 (平成13年6月30日)	提出日現在 (平成13年9月26日)		
	記名式額面株式 (券面額50円)	普通株式	505,917,148株	505,933,214株	東京証券取引所 大阪証券取引所 名古屋証券取引所	市場第一部 市場第一部 市場第一部 (注)1.(注)2.
	計		505,917,148株	505,933,214株		

(注) 1. 議決権を有しております。

2. 提出日現在の発行数には、平成13年9月1日からこの半期報告書提出日までの、転換社債の株式転換による株式の発行数は含まれておりません。

(2) 発行済株式総数、資本金等の状況

年月日	発行済株式総数		資本金		資本準備金		摘要
	増減数	残高	増減額	残高	増減額	残高	
平成13年1月31日 } 平成13年6月30日	千株 52	千株 498,045	百万円 27	百万円 177,693	百万円 27	百万円 169,484	転換社債の転換による増加
平成13年2月1日	7,871	505,917	393	178,086	15,982	185,466	(注)1

(注) 1. ニッカウマスキー株式会社及び株式会社アサヒビールシステムの両社を当社の完全子会社とするための簡易株式交換に伴う株式発行により、発行済株式総数が7,871千株、資本金が393百万円、資本準備金が15,982百万円増加しました。

2. 転換社債の残高、転換価格及び資本組入額は、次のとおりであります。

銘柄 (発行日)	平成13年6月30日現在			平成13年8月31日現在		
	転換社債 の残高	転換価格	資本組入額	転換社債 の残高	転換価格	資本組入額
第2回物上担保付転換社債 (昭和61年11月17日)	百万円 98	円 銭 696 80	円 349	百万円 88	円 銭 696 80	円 349
第8回無担保転換社債 (平成6年7月1日)	9,999	1,165	583	9,997	1,165	583
第9回無担保転換社債 (平成6年7月1日)	8,419	1,165	583	8,419	1,165	583
第10回無担保転換社債 (平成6年7月1日)	15,451	1,165	583	15,451	1,165	583
第11回無担保転換社債 (平成10年4月13日)	29,997	1,763	882	29,997	1,763	882

(3) 大株主の状況

平成13年6月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 千株	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合 %
第一生命保険相互会社	東京都千代田区有楽町1-13-1	25,908	5.1
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区有楽町1-1-2	22,793	4.5
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1-8-11	19,027	3.8
富国生命保険相互会社	東京都千代田区内幸町2-2-2	16,883	3.3
旭化成株式会社	東京都千代田区有楽町1-1-2	15,185	3.0
三菱信託銀行株式会社(信託口)	東京都千代田区永田町2-11-1	12,879	2.5
住友生命保険相互会社	東京都中央区築地7-18-24	12,293	2.4
モルガン信託銀行株式会社 (非課税口)	東京都港区赤坂5-2-20	9,336	1.8
株式会社日本興業銀行	東京都中央区丸の内1-3-3	9,051	1.8
農林中央金庫	東京都千代田区有楽町1-13-2	8,566	1.7
計		151,924	30.0

(4) 議決権の状況

平成13年6月30日現在

発行済株式	議決権のない 株式数 株	議決権のある株式数		単位未満株式数 株	摘要
		自己株式等 株	その他 株		
		466,000	498,134,000	7,317,148	(注)1.2.

(注) 1. 当該半期末現在の単位未満株式数には、当社所有の自己株式794株及び相互保有株式(今泉酒類販売株式会社402株)並びに証券保管振替機構名義8,231株が含まれております。

2. 「議決権のある株式数」の「その他」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が26,000株含まれております。

自己株式等	所有者の氏名又は名称等		所有株式数			発行済株式 総数に対する 所有株式 数の割合 %	摘要
	氏名又は名称	住所	自己名義 株	他人名義 株	計 株		
	今泉酒類販売株式会社	福岡県粕屋郡粕屋町 仲原川崎1771	9,000		9,000	0.00	
	アサヒビール株式会社	東京都中央区京橋 三丁目7番1号	457,000		457,000	0.09	
	計		466,000		466,000	0.09	

(注) 1. 株主名簿上は、当社名義となっておりますが実質的に所有していない株式が1,000株あります。

なお、当該株式数は、上記「発行済株式」の「議決権のある株式数」の「その他」の欄に含まれております。

2. 上記当社所有の「自己株式等」には、ストックオプション制度により取得した自己株式443,000株が含まれております。

2. 株価の推移

当該中間会計期間における月別最高・最低株価	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	最高	1,193 ^円	1,160	1,224	1,384	1,444	1,404
	最低	1,071 ^円	1,070	1,083	1,161	1,269	1,270

(注) 上記の株価は、東京証券取引所市場第一部の市場相場です。

3. 役員の状態

前事業年度の有価証券報告書提出後、当半期報告書提出日までの役員の変動は、次のとおりであります。

(1) 退任役員

役名及び職名	氏名	退任年月日
取締役	竹 中 平 蔵	平成13年 4月26日

(2) 役員の変動

新役名及び職名	旧役名及び職名	氏名	変動年月日
専務取締役	専務取締役 専務執行役員 (酒類事業本部長)	池 田 弘 一	平成13年 9月 3日
常務取締役	常務取締役 常務執行役員 (生産事業本部長)	小 倉 貞 男	平成13年 9月 3日
取締役	取締役 執行役員 (国際事業本部長)	大 原 清 明	平成13年 9月 3日

第5 経理の状況

1. 当社の中間連結財務諸表は、「中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成11年大蔵省令第24号。以下「中間連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。
2. 当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号。以下「中間財務諸表等規則」という。)に基づいて作成しております。
なお、前中間会計期間(平成12年1月1日から平成12年6月30日まで)は、改正前の中間財務諸表等規則に基づき、当中間会計期間(平成13年1月1日から平成13年6月30日まで)は、改正後の中間財務諸表等規則に基づいて作成しております。
3. 当社は、証券取引法第193条の2の規定に基づき、当中間連結会計期間(平成13年1月1日から平成13年6月30日まで)の中間連結財務諸表並びに前中間会計期間(平成12年1月1日から平成12年6月30日まで)及び当中間会計期間(平成13年1月1日から平成13年6月30日まで)の中間財務諸表について、朝日監査法人により中間監査を受けております。
その中間監査報告書は、中間連結財務諸表及び中間財務諸表のそれぞれの直前に掲げてあります。
4. 当中間連結会計期間(平成13年1月1日から平成13年6月30日まで)は、中間連結財務諸表規則が新たに制定され、中間連結財務諸表の作成初年度であるため、以下に掲げる中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結剰余金計算書及び中間連結キャッシュ・フロー計算書については、前中間連結会計期間との対比は行っておりません。

中間監査報告書

平成13年9月26日

アサヒビール株式会社

代表取締役社長 福地 茂雄 殿

朝日監査法人

代表社員
関与社員

公認会計士

西村 勝行 

代表社員
関与社員

公認会計士

飯塚 昇 

関与社員

公認会計士

文倉 辰永 

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているアサヒビール株式会社の平成13年1月1日から平成13年12月31日までの連結会計年度の中間連結会計期間(平成13年1月1日から平成13年6月30日まで)に係る中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表及び中間連結損益計算書、中間連結剰余金計算書及び中間連結キャッシュ・フロー計算書について中間監査を行った。

この中間監査に当たって、当監査法人は、一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠し、中間監査に係る通常実施すべき監査手続を実施した。すなわち、この中間監査において当監査法人は、中間監査実施基準二に準拠して財務諸表の監査に係る通常実施すべき監査の手続の一部を省略し、また、連結子会社等については、中間監査実施基準三に準拠して分析的手続、質問及び閲覧等から構成される監査手続を実施した。

中間監査の結果、中間連結財務諸表について会社の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる中間連結財務諸表の作成基準に準拠し、かつ、前連結会計年度と同一の基準に従って継続して適用されており、また、中間連結財務諸表の表示方法は、「中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成11年大蔵省令第24号)の定めるところに準拠しているものと認められた。

よって、当監査法人は、上記の中間連結財務諸表がアサヒビール株式会社及び連結子会社の平成13年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間連結会計期間(平成13年1月1日から平成13年6月30日まで)の経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は関与社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

(注) 会社は、当中間連結会計期間より中間連結財務諸表作成の基本となる重要な事項及び追加情報の注記に記載のとおり、退職給付に係る会計基準、金融商品に係る会計基準及び改訂後の外貨建取引等会計処理基準が適用されることとなるため、これらの会計基準により中間連結財務諸表を作成している。

以上

2. 中間連結財務諸表等

(1) 中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間末 平成13年6月30日現在		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 平成12年12月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比
		%		%
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	18,826		17,322	
受取手形及び売掛金 1	269,873		254,976	
有価証券			79,905	
棚卸資産	115,543		94,811	
繰延税金資産	4,700		1,755	
その他	43,467		52,448	
貸倒引当金	4,484		2,522	
流動資産合計	447,926	32.0	498,697	35.9
固定資産				
有形固定資産 3				
建物及び構築物	378,168		369,506	
減価償却累計額	139,887	238,280	133,031	236,474
機械装置及び運搬具	434,848		419,834	
減価償却累計額	219,754	215,093	206,960	212,873
工具器具備品	101,663		99,480	
減価償却累計額	45,798	55,864	43,620	55,860
土地		214,795		213,328
建設仮勘定		24,802		25,313
有形固定資産合計	748,837	53.6	743,851	53.5
無形固定資産	10,768	0.8	10,860	0.8
投資その他の資産				
投資有価証券	124,422		62,773	
繰延税金資産	24,896		27,981	
その他	53,655		56,692	
貸倒引当金	12,590		12,160	
投資その他の資産合計	190,384	13.6	135,287	9.7
固定資産合計	949,990	68.0	889,999	64.0
為替換算調整勘定			1,130	0.1
資産合計	1,397,917	100.0	1,389,827	100.0

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間末 平成13年6月30日現在		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 平成12年12月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%
流動負債				
支払手形及び買掛金	1	100,357	84,542	
短期借入金	3	119,793	126,407	
1年以内償還予定の社債	3	64,975	53,018	
未払酒税		155,900	139,282	
預り金		71,921	74,155	
コマーシャルペーパー		81,000	61,000	
その他		132,956	121,699	
流動負債合計		726,905	660,105	47.5
固定負債				
社債		131,878	188,040	
長期借入金	3	67,285	74,904	
退職給与引当金	2		31,343	
退職給付引当金		40,288		
役員退職慰労引当金		162		
特別修繕引当金		196	172	
繰延税金負債		1,713	1,574	
その他		45,316	38,372	
固定負債合計		286,841	334,407	24.1
負債合計		1,013,746	994,513	71.6
(少数株主持分)				
少数株主持分		19,529	39,305	2.8
(資本の部)				
資本金		178,086	177,665	12.8
資本準備金		176,585	169,457	12.2
連結剰余金		8,848	9,009	0.6
為替換算調整勘定		1,665		0.1
自己株式		365,185	356,132	25.6
自己株式		544	123	0.0
資本合計		364,640	356,008	25.6
負債、少数株主持分 及び資本合計		1,397,917	1,389,827	100.0

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月 30日			前連結会計年度 要約連結損益計算書 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日		
	金額	百分比	%	金額	百分比	%
・ 売上高		661,395	100.0		1,399,108	100.0
・ 売上原価	1	461,447	69.8		988,738	70.7
売上総利益		199,947	30.2		410,370	29.3
・ 販売費及び一般管理費	1	173,492	26.2		333,819	23.9
営業利益		26,455	4.0		76,550	5.5
・ 営業外収益						
受取利息		1,064			4,666	
受取配当金		584			938	
持分法による投資利益		517			50	
連結調整勘定償却額		812				
その他		1,713	0.7		1,501	0.5
・ 営業外費用						
支払利息		4,444			12,426	
貸倒引当金繰入額		2,418			4,407	
その他		4,257	1.7		54,026	5.1
経常利益		20,029	3.0		12,845	0.9
・ 特別利益						
固定資産売却益	2	49			1,362	
投資有価証券売却益		390				
その他		221	0.1		290	0.1
・ 特別損失						
固定資産売却除却損	3	2,154			7,965	
投資有価証券評価損		2,023			1,359	
退職給付会計基準 変更時差異		10,229				
退職給与引当金繰入額					18,110	
その他		1,373	2.4		5,180	2.3
税金等調整前中間 純利益又は税金等 調整前当期純損失()		4,910	0.7		18,116	1.3
法人税、住民税及び 事業税	4	3,482			9,382	
法人税等調整額		3,482	0.5		10,671	0.1
少数株主損失()		1,019	0.2		1,120	0.1
中間純利益又は 当期純損失()		2,448	0.4		15,706	1.1

中間連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間 自 平成13年1月1日 至 平成13年6月30日		前連結会計年度 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日	
	金額		金額	
・ 連結剰余金期首残高		9,009		36,361
・ 連結剰余金増加高				
連結子会社の増加に伴う 剰余金増加高	426	426	45	45
・ 連結剰余金減少高				
配当金	2,987		5,975	
役員賞与 (うち監査役分)	48 (0)		161 (9)	
連結子会社の増加に伴う 剰余金減少高		3,035	5,554	11,690
・ 中間純利益又は当期純損失()		2,448		15,706
・ 連結剰余金中間期末 (期末)残高		8,848		9,009

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間	前連結会計年度の要約
	自 平成13年1月1日 至 平成13年6月30日	連結キャッシュ・ フロー計算書 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日
	金額	金額
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前 当期純損失()	4,910	18,116
減価償却費	25,728	51,790
退職給与引当金の増減額	31,343	18,406
退職給付引当金の増減額	40,239	
貸倒引当金の増減額	2,265	2,190
受取利息及び配当金	1,649	5,604
支払利息	4,444	12,426
持分法による投資利益	517	50
投資有価証券評価損	2,023	1,359
固定資産売却除却損	2,154	7,965
売上債権の増減額	9,872	18,985
棚卸資産の増減額	19,864	8,182
仕入債務の増減額	11,047	8,751
未払酒税の増減額	16,617	1,797
未払消費税等の増減額	2,702	1,854
役員賞与の支払額	48	301
その他	18,218	36,241
小計	61,649	83,101
利息及び配当金の受取額	2,126	6,418
利息の支払額	5,040	16,293
法人税等の支払額	3,737	12,220
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,999	61,006
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出		3,937
定期預金の払戻による収入	1,955	
有形固定資産の取得による支出	31,761	52,874
有形固定資産の売却による収入	592	4,013
無形固定資産の取得による支出	1,639	2,539
投資有価証券の取得による支出	1,095	5,455
投資有価証券の売却による収入	9,906	24,494
貸付金の回収による収入	2,497	3,609
その他	1,810	8,408
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,734	24,280
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額	7,140	13,723
長期借入れによる収入	2,429	1,465
長期借入金の返済による支出	7,786	39,906
社債の発行による収入		50,000
社債の償還による支出	44,736	72,014
配当金の支払額	2,987	5,975
少数株主への配当金の支払額	214	511
その他	353	204
財務活動によるキャッシュ・フロー	46,509	53,422
・ 現金及び現金同等物に係る換算差額	351	590
・ 現金及び現金同等物の増減額	8,893	17,287
・ 現金及び現金同等物の期首残高	24,743	37,948
・ 連結範囲の変更による現金及び 現金同等物の増加額	512	4,082
・ 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	16,361	24,743

中間連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	当中間連結会計期間 自 平成13年1月1日 至 平成13年6月30日	前連結会計年度 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社 43社 なお、日本エフディ(株)、アサヒロジスティクス(株)、アサヒビール光学(株)、(株)エーアンドシークリエイティブ、(株)ワイネッツ及び沖縄アサヒ販売(株)の6社については、重要性が増加したため、当連結会計年度から連結の範囲に加えております。 また、アサヒビール管理(株)については、連結子会社であるアサヒビール不動産(株)と合併したため、当連結会計年度から連結の範囲から除外しております。</p> <p>(2) 非連結子会社 主要な非連結子会社は、(株)サンシャインであります。</p> <p>(3) 非連結子会社について連結の範囲から除いた理由 非連結子会社の総資産、売上高、中間純損益及び剰余金は、いずれも小規模であり、全体としても中間連結財務諸表に重要な影響を及ぼしませんので連結の範囲から除いております。</p>	<p>(1) 連結子会社 38社 連結子会社名は、「第1 企業の概況」の「4. 関係会社の状況」に記載されております。 なお、ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD. 他中国ビール事業会社9社、ASAHI BEER EUROPE LTD.、センチュリー開発企画(株)の12社については、重要性が増加したため、当連結会計年度から連結の範囲に加えております。</p> <p>(2) 非連結子会社 同左</p> <p>(3) 非連結子会社について連結の範囲から除いた理由 非連結子会社の総資産、売上高、当期純損益及び剰余金は、いずれも小規模であり、全体としても連結財務諸表に重要な影響を及ぼしませんので連結の範囲から除いております。</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法適用会社 非連結子会社 6社 アサヒビールワイナリー(株) (株)アサヒビールコミュニケーションズ 東日本アサヒ生ビールサービス(株) 西日本アサヒ生ビールサービス(株) アサヒビール情報システム(株) (株)中央アド新社 関連会社 なし</p> <p>(2) 持分法非適用会社 非連結子会社 主要な非連結子会社は(株)サンシャインであります。 関連会社 主要な関連会社は深圳青島啤酒朝日有限公司であります。</p> <p>(3) 非連結子会社及び関連会社について持分法を適用しない理由 持分法非適用会社は、中間純損益及び連結剰余金に与える影響が軽微であり、全体として中間連結財務諸表に重要な影響を及ぼしておりません。</p>	<p>(1) 持分法適用会社 同左</p> <p>(2) 持分法非適用会社 同左</p> <p>(3) 非連結子会社及び関連会社について持分法を適用しない理由 持分法非適用会社は、連結当期純損益及び連結剰余金に与える影響が軽微であり、全体として連結財務諸表に重要な影響を及ぼしておりません。</p>

項目	当中間連結会計期間 自 平成13年1月1日 至 平成13年6月30日	前連結会計年度 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日
3. 連結子会社の中間決算日(決算日)等に関する事項	<p>連結会社のうち、(株)マスダ、ヨシカワ酒販(株)の中間決算日は、9月30日で連結決算日と異なっているため、中間連結財務諸表の作成にあたり、6月30日の中間仮決算(正規の決算に準ずる合理的な手続きによる決算)に基づく連結財務諸表を使用しております。</p>	<p>連結会社のうち、(株)マスダ、ヨシカワ酒販(株)の決算日は、3月31日で連結決算日と異なっているため、連結財務諸表の作成にあたり、12月31日の仮決算(正規の決算に準ずる合理的な手続きによる決算)に基づく財務諸表を使用しております。また、ASAHI BEER U.S.A., INC.の決算日は9月30日であり、決算日の差異が3ヶ月を超えないため当該決算日に係る財務諸表を連結しており、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。他の連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。</p>
<p>4. 会計処理基準に関する事項</p> <p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p>	<p>連結子会社は、以下の事項を除き、中間連結財務諸表提出会社が採用する会計処理基準とおおむね同一の会計処理基準を採用しております。</p> <p>中間連結財務諸表提出会社が採用する会計処理基準は半期報告書「経理の状況」の財務諸表に記載されております。</p> <p>有価証券 満期保有目的債券 償却原価法 その他有価証券 移動平均法に基づく原価法</p> <p>棚卸資産 商品、製品及び半製品については、主として総平均法に基づく原価法、原材料及び貯蔵品については、主として移動平均法に基づく原価法を採用しております。</p> <p>有形固定資産 親会社及び連結子会社のうち7社は有形固定資産の一部(生産設備、賃貸ビル)について定額法を、その他の有形固定資産(物流設備他)については定率法を採用しております。但し、平成10年4月1日以降取得の建物(建物附属設備は除く)については、定額法を採用しております。</p> <p>なお、耐用年数及び残存価額については、主として法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>又、上記の他親会社の東京工場の閉鎖とともに除却する生産設備について、除却時の未償却額を除却予定日までの期間に基づいて償却しております。</p> <p>無形固定資産 定額法を採用しております。</p> <p>なお、耐用年数については、主として法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>ただし、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。</p>	<p>連結子会社は、以下の事項を除き、連結財務諸表提出会社が採用する会計処理基準とおおむね同一の会計処理基準を採用しております。</p> <p>連結財務諸表提出会社が採用する会計処理基準は有価証券報告書「経理の状況」の財務諸表に記載されております。</p> <p>有価証券 移動平均法に基づく原価法 ただし、連結子会社のうち3社は、取引所の相場のある有価証券について移動平均法に基づく低価法を採用しております。</p> <p>棚卸資産 同左</p> <p>有形固定資産 親会社及び連結子会社のうち7社は有形固定資産の一部(生産設備、賃貸ビル)について定額法を、その他の有形固定資産(物流設備他)については定率法を採用しておりその他の連結子会社は、定率法を採用しております。</p> <p>但し、平成10年4月1日以降取得の建物(建物附属設備は除く)については、定額法を採用しております。</p> <p>又、上記の他親会社の東京工場の閉鎖とともに除却する生産設備について、除却時の未償却額を除却予定日までの期間に基づいて償却しております。</p> <p>無形固定資産 定額法を採用しております。</p> <p>ただし、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。</p>

項目	当中間連結会計期間 自 平成13年1月1日 至 平成13年6月30日	前連結会計年度 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日
(3) 重要な引当金の計上基準	<p>貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>退職給付引当金 従業員退職金の支給に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>なお、会計基準変更時差異(20,444百万円)につきましては、当連結会計年度で一括償却するため、当中間連結会計期間においては、その1/2を費用処理しております。</p>	<p>貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法の規定による法定繰入率による引当のほか、債権の回収の可能性を考慮して計上しております。</p> <p>退職給与引当金 親会社及び連結子会社は、従業員退職金の支給に備えるため自己都合退職による期末要支給額の100%を計上しております。ただし、一部の連結子会社では将来支給予測額に基づく現在価値相当額を計上しております。なお、親会社及び連結子会社のうち8社は、適格退職年金制度を採用しております。</p> <p>また、連結子会社のうち2社は、役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額の100%を計上しております。(会計処理の変更)</p> <p>退職給与引当金については、従来より親会社及び連結子会社にて従業員退職金の支給に備えるため、自己都合退職による期末要支給額の40%を計上していましたが、当連結会計年度より自己都合退職による期末要支給額の100%を計上する方法に変更しました。但し、連結子会社2社は従来より自己都合退職による期末要支給額の100%を計上しております。</p> <p>また、一部の連結子会社は、従来より自己都合退職による期末要支給額の40%を計上していましたが、当連結会計年度より将来支給予測額に基づく現在価値相当額を計上しております。この変更は、平成12年10月に策定した「グループ中期経営計画」における主に営業体制を中心とした人員施策の見直しに基づき、従業員の年齢構成及びその勤続期間の長期化に対応した将来の退職金支給額を検討した結果、従来の基準では退職給与引当金が不足するため、退職給与引当金の基準を見直す必要性が生じたこと、及び近年の退職給与を巡る会計環境の変化に対応し、財務内容の健全化と期間損益の一層の適正化を図るために行ったものであります。</p> <p>この変更により、従来と同一の基準によった場合に比べ、営業利益及び経常利益は322百万円それぞれ減少し、税金等調整前当期純損失は18,442百万円増加しております。</p> <p>また、セグメント情報に与える影響は、セグメント情報の「1.事業の種類別セグメント情報」(注)4.に記載のとおりであります。</p>

項目	当中間連結会計期間 自 平成13年1月1日 至 平成13年6月30日	前連結会計年度 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日
(4) 重要なリース取引の処理方法 (5) 消費税等の処理	リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。 主として消費税等は税抜き方式によっております。なお、資産に係る控除対象外消費税等については、全額費用として処理しております。	同左 同左
5. 中間連結(連結)キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲	中間連結キャッシュ・フロー計算書における「現金及び現金同等物」は手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資からなります。	連結キャッシュ・フロー計算書における「現金及び現金同等物」は手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資からなります。

追加情報

<p>当中間連結会計期間 自 平成13年1月1日 至 平成13年6月30日</p>	<p>前連結会計年度 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日</p>
<p>(退職給付会計) 当中間連結会計期間から退職給付に係る会計基準(「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成10年6月16日))を適用しております。この変更に伴い従来の方法によった場合に比べ、退職給付費用は8,727百万円多く計上されており、営業利益及び経常利益は751百万円多く、税金等調整前中間純利益は9,478百万円少なく計上されております。 また、退職給与引当金(役員退職慰労引当金を除く)は、退職給付引当金に含めて表示し、役員退職慰労金引当金を区分掲記しております。</p> <p>(金融商品会計) 当中間連結会計期間から金融商品に係る会計基準(「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成11年1月22日))を適用し、有価証券の評価基準及び貸倒引当金の計上基準を変更しております。 この変更に伴い、従来の方法によった場合と比べ、営業利益は257百万円多く、経常利益及び税金等調整前中間純利益は425百万円多く計上されております。 また、その他有価証券のうち時価のあるものについては、時価評価を行っておりません。なお、平成12年大蔵省令第11号附則第3項によるその他有価証券に係る中間連結貸借対照表計上額は67,936百万円、時価は70,035百万円、その他有価証券評価差額金相当額は1,221百万円及び繰延税金負債相当額は877百万円であります。 また、期首時点で保有する有価証券の保有目的を検討し、満期保有目的債券及びその他有価証券を投資有価証券として表示しております。 この結果、流動資産の有価証券は68,450百万円減少し、投資有価証券は同額増加しております。</p>	<p>(連結貸借対照表) 自社利用のソフトウェアについて、「研究開発費及びソフトウェアの会計処理に関する実務指針」(日本公認会計士協会 会計制度委員会報告第12号 平成11年3月31日)の経過措置の適用により、従来 of 会計処理方法を継続しております。ただし、同報告により上記にかかるソフトウェアの表示については、当連結会計年度より投資その他の資産の「長期前払費用」から「無形固定資産」に変更しております。 なお、減価償却方法は、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p> <p>(連結損益計算書) 親会社の東京工場の閉鎖とともに除却する生産設備については、期間損益を適正に算定するため、通常の減価償却費に加えて、除却時の未償却額を除却予定日までの期間(3年)に基づいて償却し、営業外費用として処理しております。</p>

<p style="text-align: center;">当中間連結会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日</p>	<p style="text-align: center;">前連結会計年度 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日</p>
<p>(外貨建取引等会計処理基準)</p> <p>当中間連結会計期間より改訂後の外貨建取引等会計処理基準(「外貨建取引等会計処理基準の改訂に関する意見書」(企業会計審議会 平成11年10月22日))を適用しております。この変更による損益への影響は軽微であります。</p> <p>また、前連結会計年度において「資産の部」に表示しておりました「為替換算調整勘定」(当中間連結会計期間1,665百万円)は、中間連結財務諸表規則の改正により、「資本の部」の「為替換算調整勘定」に表示する方法に変更しております。</p>	

注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

	当中間連結会計期間末 平成13年6月30日現在	前連結会計年度末 平成12年12月31日現在
1	<p>期末日満期手形は、手形交換日をもって決済処理をしております。従って、当中間連結会計期間末日は金融機関の休業日のため、次のとおり期末日満期手形が中間期末残高に含まれております。</p> <p>受取手形 1,529百万円 支払手形 502百万円</p>	<p>期末日満期手形は、手形交換日をもって決済処理をしております。従って、当連結会計年度末日は金融機関の休業日のため、次のとおり期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <p>受取手形 1,672百万円 支払手形 651百万円</p>
2		<p>「退職給与引当金」には、役員に対するものが155百万円含まれております。</p>
3	<p>次の資産を短期借入金5,844百万円、1年以内償還予定の社債98百万円、長期借入金12,588百万円の担保に供しております。</p> <p>建物及び構築物 8,712百万円 機械装置及び運搬具 3,512百万円 土地 31,274百万円 小計 43,499百万円</p> <p>財団抵当 建物及び構築物 8,516百万円 機械装置及び運搬具 7,766百万円 土地 6,693百万円 小計 22,975百万円 合計 66,475百万円</p>	<p>次の資産を短期借入金7,658百万円、1年以内償還予定の社債108百万円、長期借入金13,806百万円の担保に供しております。</p> <p>建物及び構築物 5,660百万円 機械装置及び運搬具 2,971百万円 土地 22,520百万円 小計 31,152百万円</p> <p>財団抵当 建物及び構築物 11,955百万円 機械装置及び運搬具 9,011百万円 土地 15,096百万円 小計 36,063百万円 合計 67,216百万円</p>

	当中間連結会計期間末 平成13年6月30日現在	前連結会計年度末 平成12年12月31日現在																																																																														
5	<p>偶発債務</p> <p>1. 保証債務</p> <p>(1) 銀行借入等に対する保証債務等 保証債務 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>深圳青島啤酒 朝日有限公司</td> <td>2,240 (US. \$ 8,925千) (RMB.75,000千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>従業員</td> <td>1,431</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他9件</td> <td>1,188 (RMB.14,000千)</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,860 (US. \$ 8,925千) (RMB.89,000千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>保証予約 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BUCKINGHAMASHIRE GOLF COMPANY LTD.</td> <td>1,669 (9,520千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,669 (9,520千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>経営指導念書等 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エーピーシー・リ ース(株)</td> <td>7,000</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>その他4件</td> <td>269</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,269</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	摘要	深圳青島啤酒 朝日有限公司	2,240 (US. \$ 8,925千) (RMB.75,000千)	銀行借入	従業員	1,431	銀行借入	その他9件	1,188 (RMB.14,000千)	銀行借入等	合計	4,860 (US. \$ 8,925千) (RMB.89,000千)		被保証者	保証金額	摘要	BUCKINGHAMASHIRE GOLF COMPANY LTD.	1,669 (9,520千)	銀行借入	合計	1,669 (9,520千)		被保証者	保証金額	摘要	エーピーシー・リ ース(株)	7,000	銀行借入等	その他4件	269	銀行借入等	合計	7,269		<p>偶発債務</p> <p>1. 保証債務</p> <p>(1) 銀行借入等に対する保証債務等 保証債務 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>深圳青島啤酒 朝日有限公司</td> <td>2,063 (US. \$ 8,925千) (RMB.75,000千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>従業員</td> <td>1,437</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他7件</td> <td>883</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,384 (US. \$ 8,925千) (RMB.75,000千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>保証予約 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BUCKINGHAMASHIRE GOLF COMPANY LTD.</td> <td>1,628 (9,520千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>日本エフディ (株)</td> <td>950</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,578 (9,520千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>経営指導念書等 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エーピーシー・ リース(株)</td> <td>7,000</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>HANGZHON ZHONGCHE HUANTONG DEVELOPMENT CO. LTD.</td> <td>2,271 (HK. \$150,000千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他4件</td> <td>522</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,793 (HK. \$150,000千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	摘要	深圳青島啤酒 朝日有限公司	2,063 (US. \$ 8,925千) (RMB.75,000千)	銀行借入	従業員	1,437	銀行借入	その他7件	883	銀行借入等	合計	4,384 (US. \$ 8,925千) (RMB.75,000千)		被保証者	保証金額	摘要	BUCKINGHAMASHIRE GOLF COMPANY LTD.	1,628 (9,520千)	銀行借入	日本エフディ (株)	950	銀行借入	合計	2,578 (9,520千)		被保証者	保証金額	摘要	エーピーシー・ リース(株)	7,000	銀行借入等	HANGZHON ZHONGCHE HUANTONG DEVELOPMENT CO. LTD.	2,271 (HK. \$150,000千)	銀行借入	その他4件	522	銀行借入等	合計	9,793 (HK. \$150,000千)	
被保証者	保証金額	摘要																																																																														
深圳青島啤酒 朝日有限公司	2,240 (US. \$ 8,925千) (RMB.75,000千)	銀行借入																																																																														
従業員	1,431	銀行借入																																																																														
その他9件	1,188 (RMB.14,000千)	銀行借入等																																																																														
合計	4,860 (US. \$ 8,925千) (RMB.89,000千)																																																																															
被保証者	保証金額	摘要																																																																														
BUCKINGHAMASHIRE GOLF COMPANY LTD.	1,669 (9,520千)	銀行借入																																																																														
合計	1,669 (9,520千)																																																																															
被保証者	保証金額	摘要																																																																														
エーピーシー・リ ース(株)	7,000	銀行借入等																																																																														
その他4件	269	銀行借入等																																																																														
合計	7,269																																																																															
被保証者	保証金額	摘要																																																																														
深圳青島啤酒 朝日有限公司	2,063 (US. \$ 8,925千) (RMB.75,000千)	銀行借入																																																																														
従業員	1,437	銀行借入																																																																														
その他7件	883	銀行借入等																																																																														
合計	4,384 (US. \$ 8,925千) (RMB.75,000千)																																																																															
被保証者	保証金額	摘要																																																																														
BUCKINGHAMASHIRE GOLF COMPANY LTD.	1,628 (9,520千)	銀行借入																																																																														
日本エフディ (株)	950	銀行借入																																																																														
合計	2,578 (9,520千)																																																																															
被保証者	保証金額	摘要																																																																														
エーピーシー・ リース(株)	7,000	銀行借入等																																																																														
HANGZHON ZHONGCHE HUANTONG DEVELOPMENT CO. LTD.	2,271 (HK. \$150,000千)	銀行借入																																																																														
その他4件	522	銀行借入等																																																																														
合計	9,793 (HK. \$150,000千)																																																																															

(中間連結損益計算書関係)

	当中間連結会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日	前連結会計年度 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日
1	一般管理費及び売上原価に含まれる研究開発費は、3,004百万円であります。	一般管理費及び売上原価に含まれる研究開発費は、5,380百万円であります。
2		固定資産売却益の内容は、主に不動産子会社の土地の売却によるものであります。
3	固定資産売却除却損の内容は、建物の除却損が、794百万円、機械装置の除却損が801百万円、その他の除却損が422百万円、建物等の売却損が135百万円であります。	固定資産売却除却損の内容は、建物の除却損が、1,640百万円、機械装置の除却損が2,260百万円、その他の除却損が1,233百万円、土地等の売却損が2,829百万円であります。
4	税効果会計の適用に当たり、「簡便法」を採用しておりますので、法人税等調整額を含めた金額で、一括掲記しております。	

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

	当中間連結会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日	前連結会計年度 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日
1.	現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 18,826百万円 有価証券勘定 百万円 小計 18,826百万円 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 2,464百万円 株式及び償還期間が3ヶ月を超える債券等 百万円 現金及び現金同等物 16,361百万円	1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 17,322百万円 有価証券勘定 79,905百万円 小計 97,227百万円 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 4,033百万円 株式及び償還期間が3ヶ月を超える債券等 68,450百万円 現金及び現金同等物 24,743百万円

(リース取引関係)

(単位：百万円)

当中間連結会計期間 自 平成13年1月1日 至 平成13年6月30日					前連結会計年度 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日				
1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額					1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額				
	機械装置 及び 運搬具	工具器具 備品	その他	合計		機械装置 及び 運搬具	工具器具 備品	その他	合計
取得価額 相当額	57,589	108,091	205	165,886	取得価額 相当額	62,940	109,607	240	172,788
減価償却 累計額 相当額	30,782	58,225	111	89,120	減価償却 累計額 相当額	33,224	56,402	120	89,747
中間 期末残高 相当額	26,807	49,865	93	76,766	期末残高 相当額	29,716	53,204	119	83,040
未経過リース料中間期末残高相当額					未経過リース料期末残高相当額				
1年内					1年内				
					26,486				
1年超					1年超				
					27,298				
合計					合計				
					84,069				
合計					84,069				
支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額					支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額				
支払リース料					支払リース料				
					16,738				
減価償却費相当額					減価償却費相当額				
					13,768				
支払利息相当額					支払利息相当額				
					2,057				
減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法					減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法				
<ul style="list-style-type: none"> 減価償却費相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。 					同左				
2. オペレーティング・リース取引					2. オペレーティング・リース取引				
未経過リース料					未経過リース料				
1年内					1年内				
					255				
1年超					1年超				
					247				
合計					合計				
					503				
合計					合計				
					388				

(有価証券関係)

前中間会計期間に係る「有価証券の時価等」及び当中間会計期間に係る「子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの」については、中間財務諸表における注記事項として記載しております。

当中間連結会計期間(平成13年6月30日現在)

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの
該当事項はありません。
2. その他有価証券で時価のあるもの
平成12年大蔵省令第11号附則第3項により、記載を省略しております。
3. 時価のない有価証券

(単位：百万円)

中間連結貸借対照表計上額	
満期保有目的の債券	
非上場の外国債券	26,627
その他有価証券	
非上場株式(店頭売買株式を除く)	15,219
優先出資証券	14,000
その他	639
計	56,486

前連結会計年度(平成12年12月31日現在)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成12年12月31日現在		
	連結貸借対照表計上額	時価	評価損益
(1) 流動資産に属するもの			
株式	68,377	66,849	1,528
債券	20	19	1
その他	51	61	9
小計	68,450	66,930	1,519
(2) 固定資産に属するもの			
株式	786	806	20
債券	1	0	1
その他			
小計	787	807	19
合計	69,237	67,738	1,499

(注) 1. 時価(時価相当額を含む)の算定方法

上場有価証券 東京証券取引所及び大阪証券取引所等の最終価格であります。
店頭売買有価証券 日本証券業協会が公表する最終売買価格等であります。

2. 開示の対象から除いた有価証券の連結貸借対照表計上額

	前連結会計年度
(流動資産に属するもの) コマーシャルペーパー	7,999百万円
買現先の有価証券(債券)	3,455百万円
(固定資産に属するもの) 店頭売買株式を除く非上場株式	13,209百万円
非上場の外国債券	34,170百万円
非公募の内国債券	605百万円
優先出資証券	14,000百万円

(デリバティブ取引関係)

前中間会計期間に係る「デリバティブ取引」については、中間財務諸表における注記事項として記載しております。

当中間連結会計期間(平成13年6月30日現在)

金利スワップ取引を行っておりますが、特例処理を適用しておりますので、注記の対象から除いております。

前連結会計年度(平成12年12月31日現在)

1. 取引の状況に関する事項

前連結会計年度 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日
<p>(1) 取引の内容 当社グループの利用しているデリバティブ取引は、通貨関連では、為替予約取引であり、金利関連では、金利スワップ取引であります。</p> <p>(2) 取引に対する取り組み方針 当社グループは、原則として、デリバティブ取引を利用しないこととしておりますが、例外的に、為替相場変動リスクと金利変動リスクを回避する手段として、また資金調達コストの削減手段として、外貨建資産・負債及び社債・借入金の残高の範囲でデリバティブ取引を利用しております。それゆえ、実需に基づかない投機目的の取引及びレバレッジ効果の高いデリバティブ取引は行わない方針であります。</p> <p>(3) 取引の利用目的 当社グループは、将来発生する外貨建て資金需要及び回収に関して、将来の取引市場での為替相場の変動リスクを回避する目的で為替予約取引を利用しております。</p> <p>また、当社グループでは時々の金利情勢下における資金調達コストの削減、及び金利変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を利用しております。</p> <p>(4) 当社に係わるリスクの内容 当社グループが利用している為替予約取引は、為替レートの変動によるリスクを有しておりますが、このリスクはヘッジ対象の資産及び負債に係る為替レートの変動によるリスクと相殺されます。</p> <p>また、金利スワップ取引は、市場金利の変動によるリスクを有しておりますが、変動金利を固定金利に交換する取引についてはヘッジ対象の負債に係るリスクと相殺されます。</p> <p>尚、当社グループは、これらのデリバティブ取引を利用するに当たって、信用度の高い金融機関を契約相手としているため、当該取引に信用リスクはないと判断しております。</p> <p>(5) 取引に係わるリスク管理体制 当社では、財務担当役員の方針に基づき、財務部がデリバティブ取引の実行及び管理を担当しております。</p> <p>個々のデリバティブ取引の契約は、当社の経営会議で承認された社内権限基準に基づき承認決裁され、契約の締結がなされております。</p> <p>また財務部では、デリバティブ取引の内容、残高等の状況を把握し、随時財務部長及び財務担当役員に報告しております。</p> <p>連結子会社におきましても、グループ権限基準に基づき契約の締結がなされており、当社財務部にも定期的に報告され、状況が把握されております。</p> <p>(6) 取引の時価等に関する事項についての補足説明 スワップ取引に係わる契約額等は、その金額自体がデリバティブ取引に係わる市場リスク量または信用リスク量を示すものではありません。</p>

2. 取引の時価等に関する事項

(1) 通貨関連

{単位：百万円}

区分	種類	前連結会計年度 平成12年12月31日現在			
		契約額等		時価	評価損益
			内1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	買建				
	米ドル	13		14	1
	マルク	44		43	0
	ユーロ	5		5	0
	合計	62		63	1

- (注) 1. 為替予約取引の時価は先物為替相場により算定しております。
 2. 外貨建金銭債権債務等にて為替予約が付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建金銭債権債務等で、連結貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象から除いております。

(2) 金利関連

(単位：百万円)

区分	種類	前連結会計年度 平成12年12月31日現在			
		契約額等		時価	評価損益
			内1年超		
市場取引以外の取引	金利スワップ取引				
	受取変動・支払固定	29,000	7,000	589	589
	合計	29,000	7,000	589	589

- (注) 金利スワップ取引の時価は契約を約定した金融機関から提示された価格によって算出しております。

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

当中間連結会計期間(平成13年1月1日～平成13年6月30日)

(単位：百万円)

	酒類	飲料・食品	不動産	その他	計	消去 又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	537,394	97,854	1,534	24,612	661,395		661,395
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	992	1,978	221	109	3,301	(3,301)	
計	538,387	99,832	1,755	24,721	664,697	(3,301)	661,395
営業費用	504,392	101,327	606	24,518	630,846	4,093	634,939
営業利益又は 営業損失()	33,994	1,495	1,148	202	33,851	(7,395)	26,455

前連結会計年度(平成12年1月1日～平成12年12月31日)

(単位：百万円)

	酒類	飲料・食品	不動産	その他	計	消去 又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,127,736	216,191	4,194	50,986	1,399,108		1,399,108
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,113	4,678	365	153	7,310	(7,310)	
計	1,129,849	220,869	4,559	51,140	1,406,419	(7,310)	1,399,108
営業費用	1,043,075	218,860	1,842	51,898	1,315,676	6,881	1,322,558
営業利益又は 営業損失()	86,774	2,009	2,717	758	90,742	(14,192)	76,550

(注) 1. 事業区分は、製品の種類、性質により区分しております。

2. 各事業の主な製品 (1) 酒類.....ビール、発泡酒、ウイスキー他
(2) 飲料・食品.....清涼飲料、食品他
(3) 不動産.....販売用不動産、賃貸ビル他
(4) その他.....ガラス製品、外食事業、薬品事業他

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社の本社管理部門及び研究開発にかかる費用他であります。

当中間連結会計期間 7,050百万円

前連結会計年度 14,108百万円

4. 会計処理基準等の変更

当中間連結会計期間

「追加情報」に記載のとおり、当中間連結会計期間より退職給付に係る会計基準(「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成10年6月16日))を適用しております。

この変更に伴い、従来の方法に比べて当中間連結会計期間の営業利益は751百万円増加しておりますが、そのほとんどが酒類部門にかかるものであり、その他の各セグメントに与える影響は軽微であります。

前連結会計年度

「連結財務諸表作成のための基本となる事項」4.(3) に記載のとおり、当連結会計年度より退職給与引当金について会計処理の変更を行っております。

この変更に伴い、従来の方法に比べて当連結会計年度の営業利益は322百万円減少しておりますが、そのほとんどが酒類部門にかかるものであり、その他の各セグメントに与える影響は軽微であります。

2. 所在地別セグメント情報

当中間連結会計期間及び前連結会計年度における本国以外の売上高は、いずれも連結売上高の10%未満であるので記載を省略しております。

3. 海外売上高

当中間連結会計期間及び前連結会計年度における海外売上高は、いずれも連結売上高の10%未満であるので記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

項目	当中間連結会計期間 自 平成13年1月1日 至 平成13年6月30日	前連結会計年度 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日
1株当たり純資産額	720円75銭	715円04銭
1株当たり中間純利益 又は当期純損失()	4円85銭	31円54銭
潜在株式調整後 1株当たり中間(当期)純利益	4円72銭	

(注) 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当期純損失を計上しているため記載しておりません。

(重要な後発事象)

当連結中間会計期間 自 平成13年1月1日 至 平成13年6月30日	前連結会計年度 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日												
<p>1. 連結財務諸表提出会社は、平成13年8月23日開催の取締役会において、外食子会社を統廃合することに決定しました。</p> <p>(1) 目的 長引く景気低迷による厳しい経営環境下、外食事業全体の再構築と黒字化を実現するためであります。この統廃合により、新体制を早期に確立し、仕入の集約、販促の統一等、事業全体の効率化をすすめ収益体質への転換を図っていくものです。</p> <p>(2) 統廃合の内容 現在9社ある外食子会社のうち、採算の目途が立たない会社は整理するとともに、事業目的別に4社に統合いたします。統合に際して、本年9月を目途に新会社を2社設立し、統合対象の会社から新会社へ営業譲渡を行い、譲渡後、統合対象の会社を解散する予定であります。 新体制は、「一般外食事業」「ビール園事業」「新業態開発事業」及び「パブレストラン事業」の4社体制となります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">旧体制</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">新体制</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> (株)アサヒビールシステム (株)ニューアサヒ アサヒビールビザスタジオ(株) </td> <td style="vertical-align: top;"> (事業目的)一般外食事業 アサヒフードクリエイト(株) (新会社) </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> (株)アサヒビール園 (株)アサヒビール園福島 (株)アサヒビール園博多 </td> <td style="vertical-align: top;"> (事業目的)ビール園事業 アサヒビール園(株) (新会社) </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> (株)アサヒビールレストラン サービス </td> <td style="vertical-align: top;"> (事業目的)新業態開発事業 (株)アサヒビールレストラン サービス </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> (株)うすけば </td> <td style="vertical-align: top;"> (事業目的)パブレストラン事業 (株)うすけば </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> (株)アサヒビール園清水 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 統廃合により企業集団の財政状態・経営成績に与える影響額 平成13年12月期の連結損益計算書に特別損失3,600百万円を計上する見込です。</p>		旧体制	新体制	(株)アサヒビールシステム (株)ニューアサヒ アサヒビールビザスタジオ(株)	(事業目的)一般外食事業 アサヒフードクリエイト(株) (新会社)	(株)アサヒビール園 (株)アサヒビール園福島 (株)アサヒビール園博多	(事業目的)ビール園事業 アサヒビール園(株) (新会社)	(株)アサヒビールレストラン サービス	(事業目的)新業態開発事業 (株)アサヒビールレストラン サービス	(株)うすけば	(事業目的)パブレストラン事業 (株)うすけば	(株)アサヒビール園清水	
旧体制	新体制												
(株)アサヒビールシステム (株)ニューアサヒ アサヒビールビザスタジオ(株)	(事業目的)一般外食事業 アサヒフードクリエイト(株) (新会社)												
(株)アサヒビール園 (株)アサヒビール園福島 (株)アサヒビール園博多	(事業目的)ビール園事業 アサヒビール園(株) (新会社)												
(株)アサヒビールレストラン サービス	(事業目的)新業態開発事業 (株)アサヒビールレストラン サービス												
(株)うすけば	(事業目的)パブレストラン事業 (株)うすけば												
(株)アサヒビール園清水													

(2) その他

該当事項はありません。

中間監査報告書

アサヒビール株式会社

代表取締役社長 福地 茂雄 殿

平成12年9月25日

東京都新宿区津久戸町1番2号

朝 日 監 査 法 人

代表社員
関与社員

公認会計士

西村 勝秀 

代表社員
関与社員

公認会計士

飯塚 昇 

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているアサヒビール株式会社の平成12年1月1日から平成12年12月31日までの第77期事業年度の中間会計期間（平成12年1月1日から平成12年6月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表及び中間損益計算書について中間監査を行った。

この中間監査に当たり当監査法人は、一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠し、「中間財務諸表監査基準」に定める中間財務諸表の監査手続のうち、当監査法人が必要と認めた中間監査手続を実施した。

中間監査の結果、当監査法人は、上記の中間財務諸表が一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠してアサヒビール株式会社の第77期事業年度の中間会計期間（平成12年1月1日から平成12年6月30日まで）に関する有用な会計情報を表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は関与社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

中間監査報告書

平成13年9月26日

アサヒビール株式会社

代表取締役社長 福地 茂雄 殿

朝日監査法人

代表社員
関与社員

公認会計士

西村 勝行 

代表社員
関与社員

公認会計士

飯塚 昇 

関与社員

公認会計士

文倉 辰永 

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているアサヒビール株式会社の平成13年1月1日から平成13年12月31日までの第78期事業年度の中間会計期間(平成13年1月1日から平成13年6月30日まで)に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表及び中間損益計算書について中間監査を行った。

この中間監査に当たって、当監査法人は、一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠し、中間監査に係る通常実施すべき監査手続を実施した。すなわち、この中間監査において当監査法人は、中間監査実施基準二に準拠して財務諸表の監査に係る通常実施すべき監査の手続の一部を省略した。

中間監査の結果、中間財務諸表について会社の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠し、かつ、前事業年度と同一の基準に従って継続して適用されており、また、中間財務諸表の表示方法は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号)の定めるところに準拠しているものと認められた。

よって、当監査法人は、上記の中間財務諸表がアサヒビール株式会社の平成13年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間会計期間(平成13年1月1日から平成13年6月30日まで)の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は関与社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

(注) 会社は、当中間会計期間より中間財務諸表作成の基本となる重要な事項及び追加情報の注記に記載のとおり、退職給付に係る会計基準、金融商品に係る会計基準、改訂後の外貨建取引等会計処理基準及び改訂後の中間財務諸表等規則が適用されることとなるため、これらの会計基準により中間財務諸表を作成している。

以上

2. 中間財務諸表等

(1) 中間財務諸表

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前中間会計期間末 平成12年6月30日現在		当中間会計期間末 平成13年6月30日現在		前事業年度 要約貸借対照表 平成12年12月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%
・流動資産						
現金及び預金	2,867		4,524		2,665	
受取手形 4	17,361		15,147		17,916	
売掛金	170,287		197,475		175,574	
有価証券	107,389				67,475	
棚卸資産	59,800		59,634		43,379	
関係会社短期貸付金	103,138		117,131		108,712	
その他	29,469		19,603		26,917	
貸倒引当金	1,051		3,120		991	
流動資産合計	489,263	41.6	410,396	34.7	441,652	38.9
・固定資産						
有形固定資産 1 2						
建物	159,485		158,619		159,220	
機械及び装置	182,430		177,008		180,079	
工具器具備品	54,127		54,015		54,026	
土地	136,103		136,361		136,336	
建設仮勘定	9,816		22,927		17,512	
その他	22,913		23,431		23,600	
有形固定資産 合計	564,876		572,364		570,776	
無形固定資産	8,196		7,839		7,629	
投資その他の資産						
投資有価証券			75,280		9,166	
関係会社株式 3	62,741		73,732		57,239	
その他 3	60,540		62,497		62,001	
貸倒引当金	9,119		18,372		14,345	
投資その他の資産 合計	114,163		193,138		114,061	
固定資産 合計	687,235	58.4	773,342	65.3	692,468	61.1
資産合計	1,176,499	100.0	1,183,738	100.0	1,134,120	100.0

(単位：百万円)

科目	前中間会計期間末 平成12年6月30日現在		当中間会計期間末 平成13年6月30日現在		前事業年度 要約貸借対照表 平成12年12月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%		%
・流動負債						
支払手形	4	1,198	341	195		
買掛金		42,189	51,935	42,763		
短期借入金		100,268	86,000	76,209		
1年以内償還予定の社債		40,000	50,097	50,150		
未払酒税		149,858	152,621	136,289		
預り金		97,358	67,103	69,966		
コマーシャルペーパー		102,500	81,000	59,000		
その他		78,299	90,237	77,732		
流動負債 合計		611,673	579,336	512,307	45.1	
・固定負債						
社債		60,000	70,000	110,000		
転換社債	2	64,020	53,867	53,869		
長期借入金		47,500	42,500	44,500		
長期未払金		1,800	1,800	1,800		
長期預り金			32,878	30,536		
退職給与引当金		7,542		18,738		
退職給付引当金			25,266			
固定負債合計		180,862	226,311	259,444	22.9	
負債合計		792,535	805,647	771,751	68.0	
(資本の部)						
・資本金		177,665	178,086	177,665	15.7	
・資本準備金		169,456	185,466	169,457	15.0	
・利益準備金		7,786	8,383	8,084	0.7	
・その他の剰余金						
任意積立金		18,952	3,138	18,952		
中間未処分利益 又は当期末処理損失()		10,103	3,014	11,791		
その他の剰余金 合計		29,055	6,153	7,161	0.6	
資本合計		383,963	378,091	362,368	32.0	
負債資本合計		1,176,499	1,183,738	1,134,120	100.0	

中間損益計算書

(単位：百万円)

科目	前中間会計期間		当中間会計期間		前事業年度 要約損益計算書	
	自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 6月30日		自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日		自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
		%		%		%
・売上高	479,823	100.0	510,014	100.0	1,054,649	100.0
・売上原価	361,032	75.2	376,505	73.8	798,887	75.7
売上総利益	118,791	24.8	133,509	26.2	255,762	24.3
・販売費及び一般管理費	88,142	18.4	105,216	20.6	185,236	17.6
営業利益	30,648	6.4	28,293	5.6	70,525	6.7
・営業外収益 1	1,469	0.3	1,808	0.3	2,535	0.2
・営業外費用 2	9,158	1.9	11,416	2.2	63,014	6.0
経常利益	22,959	4.8	18,685	3.7	10,046	0.9
・特別利益	1	0.0	383	0.0	149	0.0
・特別損失 3	6,250	1.3	14,927	2.9	24,996	2.3
税引前中間純利益又は 税引前当期純損失()	16,710	3.5	4,140	0.8	14,800	1.4
法人税、住民税及び事業税 4	7,760	1.6	1,862	0.4	7,050	0.7
法人税等調整額					12,191	1.2
中間純利益又は 当期純損失()	8,950	1.9	2,278	0.4	9,658	0.9
前期繰越利益	1,152		736		1,152	
中間配当額					2,987	
中間配当に伴う 利益準備金積立額					298	
中間未処分利益又は 中間未処理損失()	10,103		3,014		11,791	

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	前中間会計期間 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 6月30日	当中間会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日	前事業年度 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日
<p>1. 正規の決算において採用している会計処理の原則及び手続と異なる事項</p> <p>(1) 減価償却費の計上方法</p> <p>(2) 退職給与引当金繰入額及び適格退職年金の計上方法</p> <p>(3) 上半期に発生し、その効果が下半期に及ぶ広告宣伝費の計上方法</p> <p>(4) 法人税、住民税及び事業税の計上方法</p> <p>(5) 貸倒引当金の計上方法</p>	<p>減価償却費については、当中間会計期間末の固定資産の年間減価償却費見積額を期間により配分した額を当上半期に計上しております。</p> <p>退職給与引当金繰入額及び適格退職年金掛金(通常掛金及び過去勤務費用掛金)については、年間見積額を期間により配分した額を当上半期に計上しております。</p> <p>上半期に発生し、その効果が下半期に及ぶ広告宣伝費については、発生時からその効果が及ぶ期間に按分計上しております。なお、期間按分により下半期に繰延べられた広告宣伝費は流動資産「その他」に計上しております。</p> <p>中間財務諸表等規則の改正により、当中間会計期間から税効果会計(簡便法)を適用しております。</p> <p>貸倒引当金については、その対象となる債権の額が中間会計期間末は事業年度末に比して著しく増加する常態にあるため、事業年度末の債権額を過去の経験率により見積り、1事業年度を単位とした要繰入額を計算し、これを期間を基準として上・下半期に配分しております。</p>		
<p>2. 有価証券の評価基準及び評価方法</p>		<p>(1) 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法に基づく原価法</p> <p>(2) その他有価証券 移動平均法に基づく原価法</p>	移動平均法に基づく原価法
<p>3. 棚卸資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(1) 商品、製品、半製品</p> <p>(2) 原材料</p> <p>(3) 販売用不動産</p> <p>(4) 貯蔵品</p>	<p>総平均法に基づく原価法</p> <p>移動平均法に基づく原価法</p> <p>個別法に基づく原価法</p> <p>移動平均法に基づく原価法</p>	<p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p>	<p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p>

項目	前中間会計期間 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 6月30日	当中間会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日	前事業年度 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日
<p>4. 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産 生産設備</p> <p>物流設備ほか(平成10年4月1日以降取得の建物。ただし建物附属設備は除く。) 上記以外の物流設備ほか</p> <p>(2) 無形固定資産</p>	<p>法人税法の規定による定額法 上記のほか、東京工場の閉鎖とともに除却する生産設備について、除却時の未償却額を除却予定日までの期間に基づいて償却しております。</p> <p>法人税法の規定による定額法</p> <p>法人税法の規定による定率法</p> <p>定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。</p>	<p>定額法 上記のほか、東京工場の閉鎖とともに除却する生産設備について、除却時の未償却額を除却予定日までの期間に基づいて償却しております。 なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>定額法 なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>定率法 なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。 また、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p>	<p>法人税法の規定による定額法 上記のほか、東京工場の閉鎖とともに除却する生産設備について、除却時の未償却額を除却予定日までの期間に基づいて償却しております。</p> <p>法人税法の規定による定額法</p> <p>法人税法の規定による定率法</p> <p>定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。</p>
5. 繰延資産の処理方法	社債発行費、試験研究費、開発費は支出時に全額費用として処理しています。	同左	同左
<p>6. 引当金の計上基準</p> <p>(1) 貸倒引当金</p> <p>(2) 退職給付引当金</p>		<p>債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権につきましては貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。 なお、会計基準変更時差異(15,733百万円)については、当事業年度に一括償却するため、当中間会計期間においては、その1/2を費用処理しております。</p>	<p>債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法の規定による法定繰入率による引当のほか、債権の回収可能性を考慮して計上しています。</p> <p>従業員の退職金のうち、適格退職年金制度への未移行分の支給に備えるため、自己都合退職による期末要支給額の100%を計上しております。 (会計処理の変更) 従業員の退職給与引当金については、従来、自己都合退職による期末要支給額(適格退職年金制度採用部分を除く)の40%を計上していましたが、当期より自己都合退職による期末要支給額の100%を計上することに変更しました。</p>

項目	前中間会計期間 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 6月30日	当中間会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日	前事業年度 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日
			<p>この変更は、平成12年10月に策定した「グループ中期経営計画」における主に営業体制を中心とした人員施策の見直しに基づき、従業員の年齢構成及びその勤続期間の長期化に対応した将来の退職金支給額を検討した結果、従来基準では退職給与引当金が不足するため、退職給与引当金の基準を見直す必要性が生じたこと、及び近年の退職給与を巡る会計環境の変化に対応し、財務内容の健全化と期間損益の一層の適正化を図るために行ったものであります。</p> <p>この変更により従来と同一の基準によった場合に比べ、営業利益及び経常利益は246百万円それぞれ増加し、過年度相当分11,491百万円を特別損失に計上した結果、税引前当期純損失は11,245百万円増加しております。</p> <p>なお、「グループ中期経営計画」における施策の具体的な決定及び実施が当下半期であったため、会計処理の変更は、当下半期からとなっております。</p> <p>従って、当中間期は従来の方法によっており、当期末と同じ方法を採用した場合に比べ、営業利益及び経常利益が326百万円それぞれ少なく、税引前中間純利益は11,165百万円多く計上されております。</p>
7. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
8. 消費税等の処理	消費税等は税抜方式によっております。なお、仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ流動負債「その他」に含めて表示しております。ただし、資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用としております。	同左	消費税等は税抜方式によっております。なお、資産に係る控除対象外消費税等については、全額費用として処理しております。

追加情報

項目	前中間会計期間 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 6月30日	当中間会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日	前事業年度 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日
営業外減価償却費	東京工場の閉鎖とともに除却する生産設備については、期間損益を適正に算定するため、通常の減価償却に加えて、除却時の未償却額を除却予定日までの期間(3年)に基づいて償却し、営業外費用として処理しております。		東京工場の閉鎖とともに除却する生産設備については、期間損益を適正に算定するため、通常の減価償却に加えて、除却時の未償却額を除却予定日までの期間(3年)に基づいて償却し、営業外費用として処理しております。
自社利用ソフトウェア	自社利用のソフトウェアについては、「研究開発費及びソフトウェアの会計処理に関する実務指針」(日本公認会計士協会 会計制度委員会報告第12号 平成11年 3月31日)の経過措置の適用により、従来 of 会計処理方法を継続しております。ただし、同報告により上記にかかるソフトウェアの表示については、当中間会計期間より投資その他の資産の「その他」から「無形固定資産」に変更しております。なお、減価償却方法は、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。		自社利用のソフトウェアについては、「研究開発費及びソフトウェアの会計処理に関する実務指針」(日本公認会計士協会 会計制度委員会報告第12号 平成11年 3月31日)の経過措置の適用により、従来 of 会計処理方法を継続しております。ただし、同報告により上記にかかるソフトウェアの表示については、当事業年度より投資その他の資産の「長期前払費用」から「無形固定資産」に変更しております。なお、減価償却方法は、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。
税効果会計	中間財務諸表等規則の改正により、当中間会計期間から税効果会計(簡便法)を適用しております。 この変更に伴い、税効果会計を適用しない場合に比べ、中間純利益及び中間未処分利益は、2,400百万円多く計上されております。 なお、当中間会計期間に係る税金費用については、法人税等調整額を「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。		
広告宣伝費の配分基準		前中間会計期間まで、上半期に発生し、その効果が下半期に及ぶ広告宣伝費については、発生時からその効果が及ぶ期間に按分計上により流動資産の「その他」として繰延べておりましたが、中間財務諸表規則の改正により、当中間会計期間から、発生時に全額費用として処理しております。 この変更に伴い、従来 of 方法によった場合に比べ、営業利益、経常利益及び税引前中間純利益はそれぞれ11,274百万円少なく計上されております。	

項目	前中間会計期間 自 平成12年 1月 1 日 至 平成12年 6月30日	当中間会計期間 自 平成13年 1月 1 日 至 平成13年 6月30日	前事業年度 自 平成12年 1月 1 日 至 平成12年12月31日
退職給付会計		<p>当中間会計期間から退職給付に係る会計基準(「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成10年 6月16日))を適用しております。</p> <p>この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、退職給付費用は7,348百万円多く計上されており、営業利益及び経常利益は518百万円多く、税引前中間純利益は7,348百万円少なく計上されております。</p> <p>また、退職給与引当金は、退職給付引当金に含めて表示しております。</p>	
金融商品会計		<p>当中間会計期間から金融商品に係る会計基準(「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成11年 1月22日))を適用し、有価証券の評価基準及び貸倒引当金の計上基準を変更しております。</p> <p>この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、営業利益は214百万円、経常利益及び税引前中間純利益は273百万円それぞれ多く計上されております。</p> <p>また、当中間会計期間においては、その他有価証券のうち時価のあるものについては時価評価を行っておりません。</p> <p>なお、平成12年大蔵省令第10号附則第3項によるその他有価証券に係る中間貸借対照表計上額等は次のとおりであります。</p> <p style="margin-left: 40px;">中間貸借対照表計上額 66,831百万円</p> <p style="margin-left: 40px;">時価 68,800百万円</p> <p style="margin-left: 40px;">評価差額金(益)相当額 1,145百万円</p> <p style="margin-left: 40px;">繰延税金負債相当額 823百万円</p> <p>また、期首時点で保有する有価証券の保有目的を検討し、その他有価証券を投資有価証券として表示しております。</p> <p>この結果、有価証券は67,475百万円減少し、投資有価証券は同額増加しております。</p>	
外貨建取引等会計基準		<p>当中間会計期間から改訂後の外貨建取引等会計処理基準(「外貨建取引等会計処理基準の改訂に関する意見書」(企業会計審議会 平成11年10月22日))を適用しております。</p> <p>この変更による損益に与える影響はありません。</p>	

注記事項

(中間貸借対照表関係)

項目	前中間会計期間		当中間会計期間		前事業年度	
	自 平成12年 1月 1日	至 平成12年 6月30日	自 平成13年 1月 1日	至 平成13年 6月30日	自 平成12年 1月 1日	至 平成12年12月31日
1. 1 有形固定資産		百万円		百万円		百万円
減価償却累計額		268,470		301,578		284,522
2 担保資産		百万円		百万円		百万円
(資産の種類)						
有形固定資産						
工場財団分		12,068		11,998		12,065
(債務の種類)						
転換社債		109		98		108
3 外貨建資産負債	外貨額	中間貸借対照表 計上額	外貨額	中間貸借対照表 計上額	外貨額	貸借対照表 計上額
	千US.\$	百万円	千US.\$	百万円	千US.\$	百万円
関係会社株式	101,915	11,269	109,843	12,124	109,843	12,124
	千D.GL		千D.GL		千D.GL	
	132,584	8,755	76,932	5,120	76,932	5,120
	千WON		千WON		千WON	
	20,000,000	2,021	20,000,000	2,021	20,000,000	2,021
その他					千US.\$	百万円
(関係会社出資金)					38,700	4,294
4 期末日満期手形の処理			期末日満期手形の会計処理は、 手形交換日をもって処理しております。従って当中間期末日は金融機関休業日のため、次とおり期末日満期手形が期末残高に含まれております。	期末日満期手形の会計処理は、 手形交換日をもって処理しております。従って当期末日は金融機関休業日のため、次とおり期末日満期手形が期末残高に含まれております。		
			受取手形 993百万円	受取手形 1,032百万円		
			支払手形 31百万円	支払手形 17百万円		

項目	前中間会計期間 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 6月30日	当中間会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日	前事業年度 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 12月31日																																																																		
	2. 偶発債務	(1) 銀行借入等に対する保証債務等 保証債務 (単位：百万円)	(1) 銀行借入等に対する保証債務等 保証債務 (単位：百万円)	(1) 銀行借入等に対する保証債務等 保証債務 (単位：百万円)																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>従業員</td> <td>6,321</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>深圳青島啤酒朝日有限公司</td> <td>2,193 (US.\$ 15,234千) (RMB 46,000千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>ASAHI BREWERIES ITOCHU CHINA(HOLDINGS) LTD.</td> <td>1,266</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>北京啤酒朝日有限公司</td> <td>1,050 (US.\$ 9,960千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他 7 件</td> <td>626</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,458 (US.\$ 25,194千) (RMB 46,000千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		被保証者	保証金額	摘要	従業員	6,321	銀行借入	深圳青島啤酒朝日有限公司	2,193 (US.\$ 15,234千) (RMB 46,000千)	銀行借入	ASAHI BREWERIES ITOCHU CHINA(HOLDINGS) LTD.	1,266	銀行借入	北京啤酒朝日有限公司	1,050 (US.\$ 9,960千)	銀行借入	その他 7 件	626	銀行借入等	合計	11,458 (US.\$ 25,194千) (RMB 46,000千)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>深圳青島啤酒朝日有限公司</td> <td>2,240 (US.\$ 8,925千) (RMB 75,000千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.</td> <td>1,876</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>北京啤酒朝日有限公司</td> <td>1,465 (US.\$ 11,760千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>ASAHI BREWERIES ITOCHU CHINA (HOLDINGS) LTD.</td> <td>1,266</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>従業員</td> <td>629</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他 9 件</td> <td>976</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,455 (US.\$ 20,685千) (RMB 75,000千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	摘要	深圳青島啤酒朝日有限公司	2,240 (US.\$ 8,925千) (RMB 75,000千)	銀行借入	ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,876	銀行借入	北京啤酒朝日有限公司	1,465 (US.\$ 11,760千)	銀行借入	ASAHI BREWERIES ITOCHU CHINA (HOLDINGS) LTD.	1,266	銀行借入	従業員	629	銀行借入	その他 9 件	976	銀行借入等	合計	8,455 (US.\$ 20,685千) (RMB 75,000千)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>深圳青島啤酒朝日有限公司</td> <td>2,063 (US.\$ 8,925千) (RMB 75,000千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>ASAHI BREWERIES ITOCHU CHINA (HOLDINGS) LTD.</td> <td>1,266</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>北京 酒朝日有限公司</td> <td>1,142 (US.\$ 9,960千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>従業員</td> <td>641</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他 8 件</td> <td>911</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,025 (US.\$ 18,885千) (RMB 75,000千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	摘要	深圳青島啤酒朝日有限公司	2,063 (US.\$ 8,925千) (RMB 75,000千)	銀行借入	ASAHI BREWERIES ITOCHU CHINA (HOLDINGS) LTD.	1,266	銀行借入	北京 酒朝日有限公司	1,142 (US.\$ 9,960千)	銀行借入	従業員	641	銀行借入	その他 8 件	911	銀行借入等	合計	6,025 (US.\$ 18,885千) (RMB 75,000千)	
被保証者		保証金額	摘要																																																																		
従業員		6,321	銀行借入																																																																		
深圳青島啤酒朝日有限公司		2,193 (US.\$ 15,234千) (RMB 46,000千)	銀行借入																																																																		
ASAHI BREWERIES ITOCHU CHINA(HOLDINGS) LTD.		1,266	銀行借入																																																																		
北京啤酒朝日有限公司		1,050 (US.\$ 9,960千)	銀行借入																																																																		
その他 7 件		626	銀行借入等																																																																		
合計		11,458 (US.\$ 25,194千) (RMB 46,000千)																																																																			
被保証者		保証金額	摘要																																																																		
深圳青島啤酒朝日有限公司	2,240 (US.\$ 8,925千) (RMB 75,000千)	銀行借入																																																																			
ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,876	銀行借入																																																																			
北京啤酒朝日有限公司	1,465 (US.\$ 11,760千)	銀行借入																																																																			
ASAHI BREWERIES ITOCHU CHINA (HOLDINGS) LTD.	1,266	銀行借入																																																																			
従業員	629	銀行借入																																																																			
その他 9 件	976	銀行借入等																																																																			
合計	8,455 (US.\$ 20,685千) (RMB 75,000千)																																																																				
被保証者	保証金額	摘要																																																																			
深圳青島啤酒朝日有限公司	2,063 (US.\$ 8,925千) (RMB 75,000千)	銀行借入																																																																			
ASAHI BREWERIES ITOCHU CHINA (HOLDINGS) LTD.	1,266	銀行借入																																																																			
北京 酒朝日有限公司	1,142 (US.\$ 9,960千)	銀行借入																																																																			
従業員	641	銀行借入																																																																			
その他 8 件	911	銀行借入等																																																																			
合計	6,025 (US.\$ 18,885千) (RMB 75,000千)																																																																				
	(注) 1. CHINA BREWERY (HOLDINGS)LTD. は平成12年 2月18日付で、ASAHI BREWERIES ITOCHU CHINA (HOLDINGS)LTD. と社名変更いたしました。 2. 北京中策北京啤酒有限公司は平成12年 6月 8日付で、北京啤酒朝日有限公司と社名変更いたしました。																																																																				
	保証予約 (単位：百万円)	保証予約 (単位：百万円)	保証予約 (単位：百万円)																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.</td> <td>3,700</td> <td>金融機関借入</td> </tr> <tr> <td>ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.</td> <td>1,685</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>BUCKINGHAM-SHIRE GOLF COMPANY.LTD.</td> <td>1,621 (£ 10,120千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビールパックス</td> <td>1,507</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>S.A.DU GOLF INTERNATIONAL DE GRASSE CLAUX AMIC</td> <td>1,156 (F.FR.75,600千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他 3 件</td> <td>1,925</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,596 (£ . 10,120千) (F.FR.75,600千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	摘要	ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	3,700	金融機関借入	ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,685	銀行借入	BUCKINGHAM-SHIRE GOLF COMPANY.LTD.	1,621 (£ 10,120千)	銀行借入	(株)アサヒビールパックス	1,507	銀行借入	S.A.DU GOLF INTERNATIONAL DE GRASSE CLAUX AMIC	1,156 (F.FR.75,600千)	銀行借入	その他 3 件	1,925	銀行借入	合計	11,596 (£ . 10,120千) (F.FR.75,600千)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BUCKINGHAM-SHIRE GOLF COMPANY.LTD.</td> <td>1,669 (£ 9,520千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビールパックス</td> <td>1,008</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他 2 件</td> <td>1,666</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,344 (£ . 9,520千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	摘要	BUCKINGHAM-SHIRE GOLF COMPANY.LTD.	1,669 (£ 9,520千)	銀行借入	(株)アサヒビールパックス	1,008	銀行借入	その他 2 件	1,666	銀行借入	合計	4,344 (£ . 9,520千)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.</td> <td>3,700</td> <td>金融機関借入</td> </tr> <tr> <td>ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.</td> <td>1,685</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>BUCKINGHAM-SHIRE GOLF COMPANY.LTD.</td> <td>1,628 (£ 9,520千)</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビールパックス</td> <td>1,257</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他 2 件</td> <td>1,750</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10,022 (£ 9,520千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	摘要	ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	3,700	金融機関借入	ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,685	銀行借入	BUCKINGHAM-SHIRE GOLF COMPANY.LTD.	1,628 (£ 9,520千)	銀行借入	(株)アサヒビールパックス	1,257	銀行借入	その他 2 件	1,750	銀行借入	合計	10,022 (£ 9,520千)							
被保証者	保証金額	摘要																																																																			
ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	3,700	金融機関借入																																																																			
ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,685	銀行借入																																																																			
BUCKINGHAM-SHIRE GOLF COMPANY.LTD.	1,621 (£ 10,120千)	銀行借入																																																																			
(株)アサヒビールパックス	1,507	銀行借入																																																																			
S.A.DU GOLF INTERNATIONAL DE GRASSE CLAUX AMIC	1,156 (F.FR.75,600千)	銀行借入																																																																			
その他 3 件	1,925	銀行借入																																																																			
合計	11,596 (£ . 10,120千) (F.FR.75,600千)																																																																				
被保証者	保証金額	摘要																																																																			
BUCKINGHAM-SHIRE GOLF COMPANY.LTD.	1,669 (£ 9,520千)	銀行借入																																																																			
(株)アサヒビールパックス	1,008	銀行借入																																																																			
その他 2 件	1,666	銀行借入																																																																			
合計	4,344 (£ . 9,520千)																																																																				
被保証者	保証金額	摘要																																																																			
ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	3,700	金融機関借入																																																																			
ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,685	銀行借入																																																																			
BUCKINGHAM-SHIRE GOLF COMPANY.LTD.	1,628 (£ 9,520千)	銀行借入																																																																			
(株)アサヒビールパックス	1,257	銀行借入																																																																			
その他 2 件	1,750	銀行借入																																																																			
合計	10,022 (£ 9,520千)																																																																				
	(注) ASAHI CSI BEER HOLDINGS LTD. は平成12年 2月18日付で、ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD. と社名変更いたしました。																																																																				

項目	前中間会計期間 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 6月30日	当中間会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日	前事業年度 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 12月31日																																																																																																																																																					
	<p>経営指導念書等 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.</td> <td>40,160 (US.\$ 80,000千)</td> <td>社債発行</td> </tr> <tr> <td>エービーシー・リース(株)</td> <td>7,200</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>アサヒビール不動産(株)</td> <td>6,375</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビールボックス</td> <td>1,718</td> <td>リース取引</td> </tr> <tr> <td>その他 8 件</td> <td>1,458</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>56,911 (US.\$ 80,000千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) デリバティブ取引に対する保証債務等 保証予約 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>契約額等</th> <th>評価損益</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.</td> <td>3,700</td> <td>453</td> <td>金利スワップ</td> </tr> </tbody> </table> <p>経営指導念書等 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>契約額等</th> <th>評価損益</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.</td> <td>31,205 (US.\$46,500千)</td> <td>832</td> <td>金利・通貨スワップ</td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビールボックス</td> <td>2,512</td> <td>143</td> <td>金利スワップ</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>33,717 (US.\$46,500千)</td> <td>975</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>上記デリバティブ取引は、連結子会社の借入金等に関する金利変動リスク等を回避する目的のものであります。</p>	被保証者	保証金額	摘要	ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	40,160 (US.\$ 80,000千)	社債発行	エービーシー・リース(株)	7,200	銀行借入等	アサヒビール不動産(株)	6,375	銀行借入	(株)アサヒビールボックス	1,718	リース取引	その他 8 件	1,458	銀行借入等	合計	56,911 (US.\$ 80,000千)		被保証者	契約額等	評価損益	摘要	ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	3,700	453	金利スワップ	被保証者	契約額等	評価損益	摘要	ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	31,205 (US.\$46,500千)	832	金利・通貨スワップ	(株)アサヒビールボックス	2,512	143	金利スワップ	合計	33,717 (US.\$46,500千)	975		<p>経営指導念書等 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.</td> <td>22,800</td> <td>社債発行</td> </tr> <tr> <td>エービーシー・リース(株)</td> <td>7,000</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>アサヒビール不動産(株)</td> <td>5,875</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビールボックス</td> <td>908</td> <td>リース取引</td> </tr> <tr> <td>京都酒類流通(株)</td> <td>500</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他 4 件</td> <td>504 (US.\$ 1,800千)</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>37,588 (US.\$ 1,800千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) デリバティブ取引に対する保証債務等 経営指導念書等 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>契約額等</th> <th>評価損益</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.</td> <td>22,859 (US.\$ 8,500千)</td> <td>327</td> <td>金利・通貨スワップ</td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビールボックス</td> <td>1,008</td> <td>46</td> <td>金利スワップ</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23,867 (US.\$ 8,500千)</td> <td>373</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>上記デリバティブ取引は、連結子会社の借入金等に関する金利変動リスク等を回避する目的のものであります。</p> <p>経営指導念書等 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>契約額等</th> <th>評価損益</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.</td> <td>27,144 (US.\$33,500千)</td> <td>506</td> <td>金利・通貨等スワップ</td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビールボックス</td> <td>1,257</td> <td>61</td> <td>金利スワップ</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>28,401 (US.\$33,500千)</td> <td>568</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>上記デリバティブ取引は、連結子会社の借入金等に関する金利変動リスク等を回避する目的のものであります。</p>	被保証者	保証金額	摘要	ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	22,800	社債発行	エービーシー・リース(株)	7,000	銀行借入等	アサヒビール不動産(株)	5,875	銀行借入	(株)アサヒビールボックス	908	リース取引	京都酒類流通(株)	500	銀行借入	その他 4 件	504 (US.\$ 1,800千)	銀行借入等	合計	37,588 (US.\$ 1,800千)		被保証者	契約額等	評価損益	摘要	ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	22,859 (US.\$ 8,500千)	327	金利・通貨スワップ	(株)アサヒビールボックス	1,008	46	金利スワップ	合計	23,867 (US.\$ 8,500千)	373		被保証者	契約額等	評価損益	摘要	ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	27,144 (US.\$33,500千)	506	金利・通貨等スワップ	(株)アサヒビールボックス	1,257	61	金利スワップ	合計	28,401 (US.\$33,500千)	568		<p>経営指導念書等 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.</td> <td>27,120</td> <td>社債発行</td> </tr> <tr> <td>エービーシー・リース(株)</td> <td>7,000</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>アサヒビール不動産(株)</td> <td>6,125</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビールボックス</td> <td>1,313</td> <td>リース取引</td> </tr> <tr> <td>京都酒類流通(株)</td> <td>500</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他 6 件</td> <td>757 (US.\$ 1,800千)</td> <td>銀行借入等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>42,815 (US.\$ 1,800千)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) デリバティブ取引に対する保証債務等 保証予約 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>契約額等</th> <th>評価損益</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.</td> <td>3,700</td> <td>462</td> <td>金利スワップ</td> </tr> </tbody> </table> <p>経営指導念書等 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>契約額等</th> <th>評価損益</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.</td> <td>27,144 (US.\$33,500千)</td> <td>506</td> <td>金利・通貨等スワップ</td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビールボックス</td> <td>1,257</td> <td>61</td> <td>金利スワップ</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>28,401 (US.\$33,500千)</td> <td>568</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>上記デリバティブ取引は、連結子会社の借入金等に関する金利変動リスク等を回避する目的のものであります。</p>	被保証者	保証金額	摘要	ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	27,120	社債発行	エービーシー・リース(株)	7,000	銀行借入等	アサヒビール不動産(株)	6,125	銀行借入	(株)アサヒビールボックス	1,313	リース取引	京都酒類流通(株)	500	銀行借入	その他 6 件	757 (US.\$ 1,800千)	銀行借入等	合計	42,815 (US.\$ 1,800千)		被保証者	契約額等	評価損益	摘要	ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	3,700	462	金利スワップ	被保証者	契約額等	評価損益	摘要	ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	27,144 (US.\$33,500千)	506	金利・通貨等スワップ	(株)アサヒビールボックス	1,257	61	金利スワップ	合計	28,401 (US.\$33,500千)	568	
被保証者	保証金額	摘要																																																																																																																																																						
ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	40,160 (US.\$ 80,000千)	社債発行																																																																																																																																																						
エービーシー・リース(株)	7,200	銀行借入等																																																																																																																																																						
アサヒビール不動産(株)	6,375	銀行借入																																																																																																																																																						
(株)アサヒビールボックス	1,718	リース取引																																																																																																																																																						
その他 8 件	1,458	銀行借入等																																																																																																																																																						
合計	56,911 (US.\$ 80,000千)																																																																																																																																																							
被保証者	契約額等	評価損益	摘要																																																																																																																																																					
ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	3,700	453	金利スワップ																																																																																																																																																					
被保証者	契約額等	評価損益	摘要																																																																																																																																																					
ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	31,205 (US.\$46,500千)	832	金利・通貨スワップ																																																																																																																																																					
(株)アサヒビールボックス	2,512	143	金利スワップ																																																																																																																																																					
合計	33,717 (US.\$46,500千)	975																																																																																																																																																						
被保証者	保証金額	摘要																																																																																																																																																						
ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	22,800	社債発行																																																																																																																																																						
エービーシー・リース(株)	7,000	銀行借入等																																																																																																																																																						
アサヒビール不動産(株)	5,875	銀行借入																																																																																																																																																						
(株)アサヒビールボックス	908	リース取引																																																																																																																																																						
京都酒類流通(株)	500	銀行借入																																																																																																																																																						
その他 4 件	504 (US.\$ 1,800千)	銀行借入等																																																																																																																																																						
合計	37,588 (US.\$ 1,800千)																																																																																																																																																							
被保証者	契約額等	評価損益	摘要																																																																																																																																																					
ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	22,859 (US.\$ 8,500千)	327	金利・通貨スワップ																																																																																																																																																					
(株)アサヒビールボックス	1,008	46	金利スワップ																																																																																																																																																					
合計	23,867 (US.\$ 8,500千)	373																																																																																																																																																						
被保証者	契約額等	評価損益	摘要																																																																																																																																																					
ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	27,144 (US.\$33,500千)	506	金利・通貨等スワップ																																																																																																																																																					
(株)アサヒビールボックス	1,257	61	金利スワップ																																																																																																																																																					
合計	28,401 (US.\$33,500千)	568																																																																																																																																																						
被保証者	保証金額	摘要																																																																																																																																																						
ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	27,120	社債発行																																																																																																																																																						
エービーシー・リース(株)	7,000	銀行借入等																																																																																																																																																						
アサヒビール不動産(株)	6,125	銀行借入																																																																																																																																																						
(株)アサヒビールボックス	1,313	リース取引																																																																																																																																																						
京都酒類流通(株)	500	銀行借入																																																																																																																																																						
その他 6 件	757 (US.\$ 1,800千)	銀行借入等																																																																																																																																																						
合計	42,815 (US.\$ 1,800千)																																																																																																																																																							
被保証者	契約額等	評価損益	摘要																																																																																																																																																					
ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	3,700	462	金利スワップ																																																																																																																																																					
被保証者	契約額等	評価損益	摘要																																																																																																																																																					
ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V.	27,144 (US.\$33,500千)	506	金利・通貨等スワップ																																																																																																																																																					
(株)アサヒビールボックス	1,257	61	金利スワップ																																																																																																																																																					
合計	28,401 (US.\$33,500千)	568																																																																																																																																																						

(中間損益計算書関係)

項目	前中間会計期間		当中間会計期間		前事業年度	
	自	至	自	至	自	至
	平成12年1月1日	平成12年6月30日	平成13年1月1日	平成13年6月30日	平成12年1月1日	平成12年12月31日
1. 1 営業外収益のうち						
受取利息 (有価証券利息を含む)	274		393		637	
2 営業外費用のうち						
支払利息 (社債利息を含む)	3,915		2,760		6,674	
コマーシャルペーパー 利息	29		102		183	
3 特別損失のうち						
機械装置除却損	1,439		635		2,275	
その他の除却損	1,184		626		2,273	
投資有価証券評価損			2,023		1,242	
ゴルフ会員権売却損等	2,375				2,868	
子会社整理損失			25		440	
子会社株式評価損			3,627		3,130	
退職給与引当金繰入額					11,491	
退職給付会計基準変更 時差異			7,866			
4 税効果会計			税効果会計の適用に当たり「簡便法」を採用しておりますので、法人税等調整額を含めた金額で、一括掲記しております。			
2. 減価償却実施額						
有形固定資産	17,982		18,562		36,613	
無形固定資産	906		937		1,817	

(リース取引関係)

項目	前中間会計期間	当中間会計期間	前事業年度																																																																											
	自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 6月30日	自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日	自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日																																																																											
1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																																																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>機械及び装置</th> <th>工具・器具・備品</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th>百万円</th> <th>百万円</th> <th>百万円</th> <th>百万円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td>45,914</td> <td>35,616</td> <td>74</td> <td>81,605</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td>18,450</td> <td>17,175</td> <td>38</td> <td>35,664</td> </tr> <tr> <td>中間期末残高相当額</td> <td>27,464</td> <td>18,440</td> <td>36</td> <td>45,941</td> </tr> </tbody> </table>		機械及び装置	工具・器具・備品	その他	合計		百万円	百万円	百万円	百万円	取得価額相当額	45,914	35,616	74	81,605	減価償却累計額相当額	18,450	17,175	38	35,664	中間期末残高相当額	27,464	18,440	36	45,941	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>機械及び装置</th> <th>工具・器具・備品</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th>百万円</th> <th>百万円</th> <th>百万円</th> <th>百万円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td>45,914</td> <td>37,901</td> <td>74</td> <td>83,889</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td>22,766</td> <td>19,387</td> <td>40</td> <td>42,194</td> </tr> <tr> <td>中間期末残高相当額</td> <td>23,148</td> <td>18,513</td> <td>33</td> <td>41,695</td> </tr> </tbody> </table>		機械及び装置	工具・器具・備品	その他	合計		百万円	百万円	百万円	百万円	取得価額相当額	45,914	37,901	74	83,889	減価償却累計額相当額	22,766	19,387	40	42,194	中間期末残高相当額	23,148	18,513	33	41,695	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>機械及び装置</th> <th>工具・器具・備品</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th>百万円</th> <th>百万円</th> <th>百万円</th> <th>百万円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td>45,914</td> <td>37,004</td> <td>77</td> <td>82,996</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td>20,608</td> <td>18,112</td> <td>39</td> <td>38,760</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td>25,306</td> <td>18,892</td> <td>37</td> <td>44,236</td> </tr> </tbody> </table>		機械及び装置	工具・器具・備品	その他	合計		百万円	百万円	百万円	百万円	取得価額相当額	45,914	37,004	77	82,996	減価償却累計額相当額	20,608	18,112	39	38,760	期末残高相当額	25,306	18,892	37	44,236
		機械及び装置	工具・器具・備品	その他	合計																																																																									
		百万円	百万円	百万円	百万円																																																																									
	取得価額相当額	45,914	35,616	74	81,605																																																																									
	減価償却累計額相当額	18,450	17,175	38	35,664																																																																									
	中間期末残高相当額	27,464	18,440	36	45,941																																																																									
		機械及び装置	工具・器具・備品	その他	合計																																																																									
		百万円	百万円	百万円	百万円																																																																									
	取得価額相当額	45,914	37,901	74	83,889																																																																									
減価償却累計額相当額	22,766	19,387	40	42,194																																																																										
中間期末残高相当額	23,148	18,513	33	41,695																																																																										
	機械及び装置	工具・器具・備品	その他	合計																																																																										
	百万円	百万円	百万円	百万円																																																																										
取得価額相当額	45,914	37,004	77	82,996																																																																										
減価償却累計額相当額	20,608	18,112	39	38,760																																																																										
期末残高相当額	25,306	18,892	37	44,236																																																																										
2. 未経過リース料中間期末残高相当額	2. 未経過リース料中間期末残高相当額	2. 未経過リース料期末残高相当額																																																																												
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>10,343百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>38,504百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>48,847百万円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	10,343百万円	1年超	38,504百万円	合計	48,847百万円	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>10,825百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>33,496百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>44,322百万円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	10,825百万円	1年超	33,496百万円	合計	44,322百万円	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>10,735百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>36,315百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47,051百万円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	10,735百万円	1年超	36,315百万円	合計	47,051百万円																																																										
1年内	10,343百万円																																																																													
1年超	38,504百万円																																																																													
合計	48,847百万円																																																																													
1年内	10,825百万円																																																																													
1年超	33,496百万円																																																																													
合計	44,322百万円																																																																													
1年内	10,735百万円																																																																													
1年超	36,315百万円																																																																													
合計	47,051百万円																																																																													
3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額																																																																												
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>6,410百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>5,165百万円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>1,224百万円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	6,410百万円	減価償却費相当額	5,165百万円	支払利息相当額	1,224百万円	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>6,613百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>5,466百万円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>1,054百万円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	6,613百万円	減価償却費相当額	5,466百万円	支払利息相当額	1,054百万円	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>12,916百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>10,427百万円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>2,373百万円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	12,916百万円	減価償却費相当額	10,427百万円	支払利息相当額	2,373百万円																																																										
支払リース料	6,410百万円																																																																													
減価償却費相当額	5,165百万円																																																																													
支払利息相当額	1,224百万円																																																																													
支払リース料	6,613百万円																																																																													
減価償却費相当額	5,466百万円																																																																													
支払利息相当額	1,054百万円																																																																													
支払リース料	12,916百万円																																																																													
減価償却費相当額	10,427百万円																																																																													
支払利息相当額	2,373百万円																																																																													
4. 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法	4. 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法	4. 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法																																																																												
<p>・減価償却費相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>・利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p>	同左	同左																																																																												
2. オペレーティング・リース取引	2. オペレーティング・リース取引	2. オペレーティング・リース取引																																																																												
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>未経過リース料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1年内</td> <td>9百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>16百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>26百万円</td> </tr> </tbody> </table>	未経過リース料		1年内	9百万円	1年超	16百万円	合計	26百万円	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>未経過リース料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1年内</td> <td>7百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>12百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20百万円</td> </tr> </tbody> </table>	未経過リース料		1年内	7百万円	1年超	12百万円	合計	20百万円	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>未経過リース料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1年内</td> <td>9百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>16百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>25百万円</td> </tr> </tbody> </table>	未経過リース料		1年内	9百万円	1年超	16百万円	合計	25百万円																																																				
未経過リース料																																																																														
1年内	9百万円																																																																													
1年超	16百万円																																																																													
合計	26百万円																																																																													
未経過リース料																																																																														
1年内	7百万円																																																																													
1年超	12百万円																																																																													
合計	20百万円																																																																													
未経過リース料																																																																														
1年内	9百万円																																																																													
1年超	16百万円																																																																													
合計	25百万円																																																																													

(有価証券関係)

当中間連結会計期間に係る「有価証券」(子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものは除く)及び前連結会計年度に係る「有価証券の時価等」については、中間連結財務諸表における注記事項として記載しております。

前中間会計期間(平成12年6月30日現在)

有価証券の時価等

(単位:百万円)

種類	前中間会計期間末 平成12年6月30日現在		
	中間貸借対照表計上額	時価	評価損益
流動資産に属するもの			
株式	107,397	78,949	28,447
債券			
その他			
小計	107,397	78,949	28,447
固定資産に属するもの			
株式	13,810	41,772	27,961
債券			
その他			
小計	13,810	41,772	27,961
合計	121,207	120,721	486

(注)

(1) 時価(時価相当額を含む)の算定方法

上場有価証券 東京証券取引所及び大阪証券取引所等の最終価格であります。

店頭売買有価証券 日本証券業協会が公表する最終売買価格等であります。

(2) 流動資産に属する株式及び固定資産に属する株式には、自己株式を含んで表示しております。

なお、評価損益は次のとおりであります。

(前中間会計期間末)

(流動資産に属するもの) 0百万円

(固定資産に属するもの) 12百万円

(3) 開示の対象から除いた有価証券の中間貸借対照表計上額

(前中間会計期間末)

(固定資産に属するもの)

店頭売買株式を除く非上場株式 54,795百万円

非公募の国内債券 591百万円

優先出資証券 4,000百万円

当中間会計期間(平成13年6月30日現在)

有価証券

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

(単位:百万円)

種類	当中間会計期間末 平成13年6月30日現在		
	中間貸借対照表計上額	時価	差額
子会社株式	7,104	22,604	15,499

(デリバティブ取引関係)

当中間連結会計期間及び前連結会計年度に係る「デリバティブ取引」については、中間連結財務諸表における注記事項として記載しております。

1. 取引の状況に関する事項

前中間会計期間 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 6月30日
<p>(1) 取引の内容 当社の利用しているデリバティブ取引は、通貨関連では、為替予約取引であり、金利関連では、金利スワップ取引であります。</p> <p>(2) 取引に対する取組方針 当社は、原則として、デリバティブ取引を利用しないこととしておりますが、例外的に、為替相場変動リスクと金利変動リスクを回避する手段として、また資金調達コストの削減手段として、外貨建資産・負債及び社債・借入金の残高の範囲でデリバティブ取引を利用しております。それゆえ、実需に基づかない投機目的の取引及びレバレッジ効果の高いデリバティブ取引は行わない方針であります。</p> <p>(3) 取引の利用目的 当社は、将来発生する外貨建て資金需要及び回収に関して、将来の取引市場での為替相場の変動リスクを回避する目的で為替予約取引を利用しております。 また、当社は時々の金利情勢下における資金調達コストの削減、及び金利変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を利用しております。</p> <p>(4) 取引に係わるリスクの内容 当社が利用している為替予約取引は、為替レートの変動によるリスクを有しておりますが、このリスクはヘッジ対象の資産及び負債に係る為替レートの変動によるリスクと相殺されます。 また、金利スワップ取引は、市場金利の変動によるリスクを有しておりますが、変動金利を固定金利に交換する取引についてはヘッジ対象の負債に係わるリスクと相殺されます。 尚、当社は、これらのデリバティブ取引を利用するに当たって、信用度の高い金融機関を契約相手としているため、当該取引に信用リスクはないと判断しております。</p> <p>(5) 取引に係わるリスク管理体制 当社では、財務担当役員の方針に基づき、財務部がデリバティブ取引の実行及び管理を担当しております。 個々のデリバティブ取引の契約は、当社の経営会議で承認された社内権限基準に基づき承認決裁され、契約の締結がなされております。 また、財務部では、デリバティブ取引の内容、残高等の状況を把握し、随時財務部長及び財務担当役員に報告しております。</p>

2. 取引の時価等に関する事項

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

通貨関連

(単位：百万円)

区分	種類	前中間会計期間末 平成12年6月30日現在			
		契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	買建 ドイツマルク	266		241	25
合計		266		241	25

- (注) 1. 為替予約取引の時価は先物為替相場により算定しております。
2. 外貨建金銭債権債務等にて為替予約が付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建金銭債権債務等で、中間貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象から除いております。

(1 株当たり情報)

項目	前中間会計期間		当中間会計期間		前事業年度	
	自	平成12年1月1日 至 平成12年6月30日	自	平成13年1月1日 至 平成13年6月30日	自	平成12年1月1日 至 平成12年12月31日
1株当たり純資産額				747円34銭		727円66銭
1株当たり中間純利益 又は当期純損失()				4円52銭		19円39銭
潜在株式調整後 1株当たり中間(当期)純利益				4円41銭		

(注) 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当期純損失を計上しているため記載しておりません。

(重要な後発事象)

前中間会計期間 自 平成12年1月1日 至 平成12年6月30日	当中間会計期間 自 平成13年1月1日 至 平成13年6月30日	前事業年度 自 平成12年1月1日 至 平成12年12月31日
	<p>1. 社債発行について</p> <p>(1) 平成13年5月16日開催の取締役会の決議に基づき、平成13年8月8日に次のとおり社債を発行いたしました。</p> <p>アサヒビール株式会社 第18回無担保社債</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行総額 25,000,000,000円 ・発行価額 額面100円につき金100円 ・利率 年0.66% ・償還方法 平成18年8月8日にその全額を償還する ・資金の用途 借入金返済 ・担保 なし ・特約条約 本社債の未償還残高が存する限り、既に発行したもしくは今後発行する他の社債のために、担保提供を行う場合には、本社債のために当該資産のうえに担保附社債信託法に基づき同順位の物上担保権を設定する。当規定に違背したときは、当社は期限の利益を失う。 	<p>1. 株式交換について</p> <p>平成12年10月12日開催の取締役会決議に基づき、平成13年2月1日を株式交換日とするニッカウヰスキー株式会社及び株式会社アサヒビールシステムの両社を当社の完全子会社とするための簡易株式交換を実施し、同日以下のとおり株式を発行いたしました。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 株式の種類 額面普通株式 (2) 発行数 7,871,923株 (3) 発行価額及び資本組入額 金50円 (4) 発行価額の総額及び資本組入額の総額 金393,596,150円 (5) 発行方法 ニッカウヰスキー株式会社の株式1株に対して、当社0.32株、株式会社アサヒビールシステムの株式1株に対して、当社0.51株を割当交付する。 (6) 新規発行による手取金の額及び用途 該当なし

前中間会計期間 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 6月30日	当中間会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日	前事業年度 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日															
	<p>(2) 平成13年 5月16日開催の取締役会の決議に基づき、平成13年 8月 8日に次のとおり社債を発行いたしました。</p> <p>アサヒビール株式会社 第19回無担保社債</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行総額 15,000,000,000円 ・発行価額 額面100円につき金100円 ・利率 年0.50% ・償還方法 平成17年 8月 8日にその全額を償還する ・資金の使途 借入金返済 ・担保 なし ・特約条項 本社債の未償還残高が存する限り、既に発行したもしくは今後発行する他の社債のために、担保提供を行う場合には、本社債のために当該資産のうえに担保附社債信託法に基づき同順位の物上担保権を設定する。当規定に違背したときは、当社は期限の利益を失う。 <p>2. 平成13年 8月23日開催の取締役会において、外食子会社を統廃合することに決定しました。</p> <p>(1) 目的 長引く景気低迷による厳しい経営環境下、外食事業全体の再構築と黒字化を実現するためあります。この統廃合により、新体制を早期に確立し、仕入の集約、販促の統一等、事業全体の効率化をすすめる収益体質への転換を図っていくものです。</p> <p>(2) 統廃合の内容 現在 9社ある外食子会社のうち、採算の目途が立たない会社は整理するとともに、事業目的別に 4社に統合いたします。統合に際して、本年 9月を目途に新会社を 2社設立し、統合対象の会社から新会社へ営業譲渡を行い、譲渡後、統合対象の会社を解散する予定であります。</p>	<p>2. ニッカウヰスキー株式会社からの営業譲受について</p> <p>(1) 営業譲受の趣旨 平成12年10月に策定いたしました「グループ中期経営計画」において、「総合酒類提案型企業」への変革を目指しておりますが、総合酒類メーカーとしての営業機能をより強化し、お客様に対して迅速かつ適格な営業活動を実現するためには、会社の枠を超えた営業統合が必要と判断し、平成13年 4月 1日をもってニッカウヰスキー株式会社から販売部門を譲り受けるとし、平成13年 1月15日の両社取締役会の決議に基づき同日基本合意書を締結し、平成13年 2月21日に営業譲渡・営業譲受契約を締結いたしました。</p> <p>(2) 営業譲受の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 譲受の内容 ニッカウヰスキー株式会社の販売部門に係る資産、負債、契約関係及び営業関係を譲り受ける。 2. 譲受部門の経営成績 (単位：百万円) <table border="1" data-bbox="1018 1249 1410 1464"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成12年 12月期</th> <th>平成11年 12月期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td>44,341</td> <td>45,660</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>985</td> <td>907</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>673</td> <td>123</td> </tr> <tr> <td>当期純損失</td> <td>114</td> <td>2,502</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ニッカウヰスキー株式会社の全販売部門の営業譲渡となるため、部門成績の算定は困難でありますのでニッカウヰスキー株式会社全社の経営成績を表示しております。</p>		平成12年 12月期	平成11年 12月期	売上高	44,341	45,660	営業利益	985	907	経常利益	673	123	当期純損失	114	2,502
	平成12年 12月期	平成11年 12月期															
売上高	44,341	45,660															
営業利益	985	907															
経常利益	673	123															
当期純損失	114	2,502															

前中間会計期間 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年 6月30日	当中間会計期間 自 平成13年 1月 1日 至 平成13年 6月30日	前事業年度 自 平成12年 1月 1日 至 平成12年12月31日												
	<p>新体制は、「一般外食事業」「ビール園事業」「新業態開発事業」及び「パブレストラン事業」の4社体制となります。</p> <table border="1" data-bbox="600 398 995 936"> <thead> <tr> <th>旧体制</th> <th>新体制</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> (株)アサヒビールシステム (株)ニューアサヒアサヒビール ピザスタジオ(株) </td> <td> (事業目的) 一般外食事業 アサヒフード クリエイト(株) (新会社) </td> </tr> <tr> <td> (株)アサヒビール園 (株)アサヒビール園 福島 (株)アサヒビール園 博多 </td> <td> (事業目的) ビール園事業 アサヒビール園(株) (新会社) </td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビールレストランサービス</td> <td> (事業目的) 新業態開発事業 (株)アサヒビール レストランサービス </td> </tr> <tr> <td>(株)うすけば</td> <td> (事業目的) パブレストラン事業 (株)うすけば </td> </tr> <tr> <td>(株)アサヒビール園 清水</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 統廃合により当社の財政状態・経営成績に与える影響額 平成13年12月期の損益計算書に特別損失9,100百万円を計上する見込です。</p>	旧体制	新体制	(株)アサヒビールシステム (株)ニューアサヒアサヒビール ピザスタジオ(株)	(事業目的) 一般外食事業 アサヒフード クリエイト(株) (新会社)	(株)アサヒビール園 (株)アサヒビール園 福島 (株)アサヒビール園 博多	(事業目的) ビール園事業 アサヒビール園(株) (新会社)	(株)アサヒビールレストランサービス	(事業目的) 新業態開発事業 (株)アサヒビール レストランサービス	(株)うすけば	(事業目的) パブレストラン事業 (株)うすけば	(株)アサヒビール園 清水		
旧体制	新体制													
(株)アサヒビールシステム (株)ニューアサヒアサヒビール ピザスタジオ(株)	(事業目的) 一般外食事業 アサヒフード クリエイト(株) (新会社)													
(株)アサヒビール園 (株)アサヒビール園 福島 (株)アサヒビール園 博多	(事業目的) ビール園事業 アサヒビール園(株) (新会社)													
(株)アサヒビールレストランサービス	(事業目的) 新業態開発事業 (株)アサヒビール レストランサービス													
(株)うすけば	(事業目的) パブレストラン事業 (株)うすけば													
(株)アサヒビール園 清水														

(2) その他

1. 当中間会計期間末後、半期報告書提出日までに、当中間会計期間を含む事業年度の財政状態及び経営成績に重要な影響を与える事実はありません。
2. 当中間会計期間に営業その他に関し重要な訴訟事件はありません。
3. 中間配当についての取締役会の決議

中間配当決議年月日	平成13年 8月 9日
中間配当金の総額	3,032,756,124円
1株当り中間配当金	6円00銭

第6 提出会社の参考情報

当中間会計期間の開始日から半期報告書提出日までの間に、次の書類を提出しております。

自己株券買付 状況報告書				平成13年1月12日 関東財務局長に提出。
有価証券報告書 及びその添付書類	事業年度 (第77期)	自 至	平成12年1月1日 平成12年12月31日	平成13年3月29日 関東財務局長に提出。
訂正発行登録書				平成13年3月29日 関東財務局長に提出。
自己株券買付 状況報告書				平成13年4月12日 関東財務局長に提出。
自己株券買付 状況報告書				平成13年7月10日 関東財務局長に提出。
発行登録追補書類 及びその添付書類				平成13年7月24日 関東財務局長に提出。

第二部 提出会社の保証会社等の情報

該当事項はありません。